

Cavallo
vol.28

清祀

第 36 号

夏季中四国学生馬術大会

9 年連続総合優勝！



全日本学生馬術大会に 3 名の選手と 4 頭、

全日本学生選手権大会に 3 名が出場決定しました。

広島大学体育会馬術部

清祀会

目次

馬術部活動に携われる幸せ p 3

CAVALLO

春季・夏季大会成績の報告 p 4~7

部員プロフィール p 8~15

馬紹介 p16~22

1 年生紹介 p23~25

4 年生の軌跡 p26~29

全日本学生馬術大会に向けて p30

大乱闘スマッシュウマザーズ p31~32

清麗号追悼特集 p33~42

会計報告 p43~44

清祀

指導者一同より p45~50

【清祀会コラム】 p51~52

馬術部活動に携われる幸せ

監督 木内 啓司

本年 7 月の西日本豪雨災害において被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

広島大学の地元である東広島市においても、災害の爪痕は深く深く刻まれることとなりました。

市職員である私は、7 月の災害発生から四六時中、市役所に詰めて災害対策に当たる日々が続きました。災害発生から 3 週間程度が経過した 7 月末頃、物流や交通が少しずつ日常を取り戻す中で、ようやく馬術部活動に気を回すことができ始めた次第ですが、そんな中でも部員や指導者は部馬の管理に携わり、熱心に人馬のトレーニングや厩舎管理を行ってくれました。

私自身も 8 月に入ってようやく通常どおり馬術部に顔を出せることとなり、あらためて平素から普通に馬に携われる日々がどれだけ幸せであるかということを実感したところです。

さて、そうした意味でも、今夏の成績は広大の現状を示すものとなりました。

詳しくは本誌にて報告しますが、総合優勝できたとはいえ 2 位とは僅かな差であり、本来成績を出すべき人馬が体調不良で参加できないなど、勿体ない状況で戦いに臨みました。学生賞典競技 3 種目では結果を残し、清祀会員の皆様にご協力いただいている千円積立基金で購入した馬たちも要所で活躍してくれたおかげで、何とか総合優勝には届きましたが、反省すべき点も多々ありました。引き続き、兜の緒を締めて取り組んでまいらねばなりません。

また、今年度は在厩する 8 頭すべてを大会に参加させるため、所有する 2 頭積みの馬運車で蒜山まで 4 往復する必要がありました。災害対応で草臥れていましたが、部員達の頑張りに応えたく、何とか無事に運ぶことができました。輸送のため表彰式・閉会式後の写真に私や三笠副監督は写っていませんが、皆が気遣って事前に前撮りしてくれました。本当に有り難い心遣いでした。

いずれにしても、関係者がそれぞれ役割を果たす中で、何とか掴んだ 9 連覇です。秋の全日学は山梨県の小淵沢にて開催される予定ですが、今後も油断なく調整を進めてまいります。

清祀会員の皆様、どうぞ今後とも多方面でご支援ご協力をいただきますよう、心よりお願い申し上げます。



夏季中四国大会表彰式・閉会式前の集合写真 (H30. 8. 20)

春季中国四国地区学生馬術大会結果報告

☆総合優勝☆ 広島 122 ポイント

2 位 広島工業 48 ポイント

3 位 山口 18 ポイント

☆最優秀選手☆ 岩田浩紀 広島 19 ポイント

2 位 石橋愛実 広島 18 ポイント

3 位 高村昇汰 広島工業 13 ポイント

☆最優秀馬匹☆ 清姜 広島 25 ポイント

2 位 清虎 広島 24 ポイント

3 位 鶴丸 広島工業 24 ポイント

※学典競技の順位を参照

○学生章典馬場馬術競技 (4)

1 位 岩田浩紀 清熊 広島 52.135

2 位 高村昇汰 鶴丸 広島工業 43.853

○学生賞典障害飛越競技 (5)

1 位 石橋愛実 清姜 広島 54.98(減:4)

2 位 岩田浩紀 清虎 広島 69.00(減:12)

3 位 加藤大輔 清将 広島 75.14(減:14)

失権 栗原直人 清盛 広島

○馬場馬術競技L 1 課目 (12)

1 位 石橋愛実 清姜 広島 60.172

2 位 今泉実子 シマカゼ 山口 57.241

3 位 栗原直人 清盛 広島 56.091

9 位 宮越衣緒里 清熊 広島 52.413

12 位 加藤大輔 清虎 広島 50.861

○馬場馬術競技A 4 課目 (10)

1 位 棚井ゆりか 清熊 広島 58.187

2 位 重間一輝 鶴翼 広島工業 57.753

3 位 岩室徳成 清将 広島 55.941

9 位 藤原一貴 清将 広島 53.478

○馬場馬術競技A 3 課目 (13)

1 位 中篠佐保 鶴丸 広島工業 59.999

2 位 土井萌夏 鶴翼 広島工業 58.115

3 位 塩川博之 清隼 広島 56.883

11 位 藤原一貴 清盛 広島 50.941

○馬場馬術競技A 2 課目 (12)

1 位 中篠佐保 鶴翼 広島工業 60.195

2 位 奥村晃太 清熊 広島 58.921

3 位 塩釜愛 ジュピテール 岡山 57.646

4 位 才迫明日香 清盛 広島 57.254

5 位 吉見太佑 清姜 広島 56.862

11 位 重松智穂美 清隼 広島 52.156

○小障害飛越競技A (10)

1 位 小西まりな 生喰 岡山理科 59.85(減:0)

2 位 栗原直人 清姜 広島 60.81(減:0)

3 位 岩室徳成 清将 広島 61.34(減:0)

4 位 加藤大輔 清虎 広島 57.83(減:4)

○小障害飛越競技B (13)

1 位 棚井ゆりか 清虎 広島 54.09(減:0)

2 位 菊池浩矢 清将 広島 58.48(減:0)

3 位 藤原一貴 清盛 広島 60.67(減:0)

失権 宮越衣緒里 清姜 広島

失権 岩室徳成 清隼 広島

OP 宮越衣緒里 清姜 広島 79.72(減:7)

○小障害飛越競技C (13)

1 位 藤本美加 清隼 広島 44.32(減:0)

2 位 竹内龍真 伯凛 松山 46.44(減:0)

3 位 池本真梨 ドラゴンメッシュ 山口
46.50(減:0)

6 位 塩川博之 清隼 広島 50.05(減:0)

○小障害飛越競技 D (15)

- 1 位 豊田萌子 伯凛 松山 43.7(減:0)
2 位 本田一将 ドッグソウレインボ 島根
49.94(減:0)
3 位 塩釜愛 鶴雄 広島工業 50.85(減:0)
4 位 奥村晃太 清熊 広島 52.53 (減:0)
6 位 菊池浩矢 清風 広島 67.76 (減:4)
7 位 才迫明日香 清姜 広島 58.51 (減:1)

○小障害飛越競技 E (17)

- 1 位 清水皓平 鶴丸 チーフシャトー 鳥取
45.03(減:0)
2 位 赤松輝哉 清熊 広島 50.12(減:0)
3 位 松岡宏樹 鶴鳴 広島工業 50.56(減:0)
6 位 吉見太佑 清熊 広島 56.37(減:0)

○クロス競技 (18)

- 1 位 松本隆寛 鶴丸 広島工業 46.48(減:0)
2 位 神浦萌花 鶴斑 広島工業 47.25(減:0)
3 位 吉田真哉 鶴鳴 広島工業 49.94(減:0)
4 位 西原幹朗 清隼 広島 52.23(減:0)
5 位 村田光平 清熊 広島 54.30(減:9)
7 位 石本和輝 清隼 広島 59.61(減:0)
13 位 高橋梨花 清風 広島 74.40(減:2)

夏季中国四国地区学生馬術大会結果報告

今年も 9 年連続となる総合優勝を果たすことができた広島大学ですが、大会中は様々なトラブルに見舞われました。しかし部員一同、団結し奮起して優勝を果たしました。ここでは、各競技上位 3 名と広大部員のための報告とさせていただきます。なお、()内は出場した選手の数です。また、動画サイト YouTube に今大会、過去の大会などの動画を載せてありますのでぜひご覧ください。

☆総合優勝☆ 広島 85 ポイント

2 位 広島工業 84 ポイント

3 位 岡山理科 34 ポイント

☆最優秀選手☆ 岩田浩紀 広島 28 ポイント

2 位 後藤佑紀 岡山 20 ポイント

3 位 重間一輝 広島工業 17 ポイント

☆最優秀馬匹☆ 鶴丸 広島工業 32 ポイント

2 位 清虎 広島 21 ポイント

3 位 鶴鉄 広島工業 20 ポイント

○学生章典馬場馬術競技 (6)

1 位 小西まりな カイテキZ 岡山理科
58.937

2 位 岩田浩紀 清熊 広島 57.031

3 位 石橋愛実 清姜 広島 54.343

○学生賞典障害飛越競技 (2)

1 位 岩田浩紀 清虎 広島 52.11(減:20)

○学生賞典複合馬術競技 (馬場) (6)

1 位 石橋愛実 清姜 広島 65.103(減:52.3)

2 位 栗原直人 清盛 広島 61.413(減:57.9)

3 位 井出実莉 旭晃 岡山 60.689(減:59.0)

4 位 岩田浩紀 清虎 広島 59.965(減:60.1)

○学生賞典複合馬術競技 (障害) (2)

1 位 栗原直人 清盛 広島 73.36(減:4)

2 位 岩田浩紀 清虎 広島 75.83(減:24)

○馬場馬術競技 L 1 課目 (13)

1 位 後藤佑希 テンシノザール 岡山 60.800

2 位 井出実莉 旭晃 岡山 59.000

3 位 今泉実子 シマカゼ 山口 55.000

6 位 藤原一貴 清熊 広島 56.267

10 位 菊池浩矢 清風 広島 55.133

○馬場馬術競技 A 4 課目 (8)

1 位 重間一輝 鶴丸 広島工業 65.526

2 位 豊田萌子 ダイヤモンドエディション
松山 62.368

3 位 後藤佑紀 旭晃 岡山 60.701

○馬場馬術競技 A 3 課目 (18)

1 位 前田萌 オレンジオペレッタ 愛媛 67.017

2 位 菊池鞠 アリスト 愛媛 62.982

3 位 竹岡宏晃 鶴鳴 広島工業 60.087

6 位 吉見太佑 清熊 広島 57.105

9 位 才迫明日香 清風 広島 57.456

○馬場馬術競技 A 2 課目 (20)

1 位 塩釜愛 旭晃 岡山 61.786

2 位 池田佳生 アリスト 愛媛 61.428

3 位 長崎大河 ダイヤモンドエディション
松山 60.714

8 位 高橋梨花 清風 広島 57.856

12 位 才迫明日香 清香 広島 55.178

14 位 村田光平 清熊 広島 53.392

○中障害飛越競技 D (4)

1 位 後藤佑紀 テンシノザール 岡山
64.53(減:12)

失権 藤原一貴 清将 広島

○小障害飛越競技 A

出場者なし

○小障害飛越競技 B (14)

1 位 長崎大河 ダイヤモンドエディション
松山 59.13(減:0)

2 位 河野政崇 ダイヤモンドエディション
松山 63.66(減:0)

3 位 才迫明日香 清将 広島 57.11(減:4)

4 位 菊池浩矢 清将 広島 65.66(減:4)

5 位 吉見太佑 清虎 広島 55.24(減:8)

○小障害飛越競技 C (16)

1 位 松本隆寛 鶴鉄 広島工業 34.77(減:0)

2 位 小野雅希世 鶴鉄 広島工業 35.41(減:0)

3 位 重間一輝 鶴丸 広島工業 36.28(減:0)

4 位 菊池浩矢 清風 広島 37.42(減:0)

8 位 岩室徳成 清隼 広島 41.7(減:0)

○小障害飛越競技 D (16)

1 位 高村昇汰 鶴丸 広島工業 36.24(減:0)

2 位 西原幹朗 清隼 広島 39.33(減:0)

3 位 高村昇汰 鶴雄 広島工業 39.91(減:0)

失権 吉見太佑 清熊 広島

○小障害飛越競技 E (13)

1 位 前岡夏楓 鶴丸 広島工業 35.08(減:0)

2 位 吉田真哉 鶴鉄 広島工業 35.49(減:0)

3 位 小野雅希世 鶴鳴 広島工業 37.76(減:0)

4 位 才迫明日香 清香 広島 38.34(減:0)

失権 石本和輝 清隼 広島

○クロス競技 (10)

1 位 神浦萌花 鶴丸 広島工業 32.75(減:0)

2 位 吉田真哉 鶴鳴 広島工業 36.25(減:0)

3 位 前田萌 蒼雲 愛媛 37.02(減:0)

5 位 西原幹朗 清風 広島 39.52(減:0)

9 位 村田光平 清香 広島 46.34(減:9)

○スラローム A 班 (19)

1 位 佐藤汰一 鶴鳴 広島工業 26.45

2 位 安武知将 旭陽 岡山理科 31.11

3 位 玉岡勢波 鶴鳴 広島工業 32.02

10 位 森川綾子 清熊 広島 38.35

11 位 牧史菜 清風 広島 40.61

15 位 渡邊優那 清隼 広島 48.25

○スラローム B 班 (18)

1 位 日野透 伯凛 松山 27.69

1 位 平岩稜真 鶴鉄 広島工業 27.69

3 位 清水美穂 レディース 島根 29.72

5 位 伊勢田桃子 清風 広島 34.94

6 位 工藤零也 清熊 広島 35.16

16 位 荒谷舞波 清隼 広島 55.40

部員プロフィール

名前	岩室徳也	学年	4 年	学部(学科)	総合科学部 総合科学科
出身	京都府	役職	なし		
馬との思い出	2 年前、三木トレーニングについて行ったとき、キナイに乗って山の中を歩きました。晩夏の早朝、ちょっと湿った涼しい森を馬に跨って散歩したのは 4 年間で一番清々しい思い出です。				
他部員からの印象	トレーラーハウサーとくなり先輩（3 年） なんだかんだで実は頼れちゃう人。 1 年生選考会の際は正直シビれました。（2 年） 普段と乗ってるときの顔つきが 違いすぎる……（1 年）				



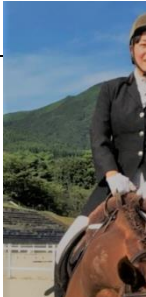


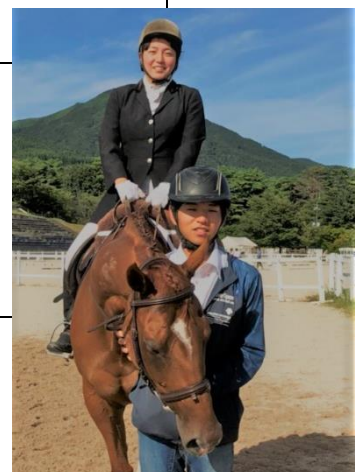
名前	石橋愛美	学年	4 年	学部(学科)	工学部第四類
出身	広島県	役職	なし		
馬との思い出	キナイとの思い出は数えきれません。 よだれをくらった数も数えきれません。				
他部員からの印象	キナイを犬だと勘違いしている人（3 年） 好きなものはぶっひーくん 嫌いなものはまつぼっくり（2 年） 障害を飛ぶ姿がすごくカッコいい。 飛ぶときのかけ声に惚れてしまいます。（1 年）				

A photograph of a rider in formal equestrian attire (black jacket, white breeches, black boots, and a black helmet) riding a brown horse in an outdoor arena. The background shows a green field, a white fence, and a building with a red roof under a clear sky.



名前	高橋梨花	学年	4 年	学部(学科)	歯学部 口腔健康科学科 口腔工学専攻
出身	兵庫県	役職	なし		
馬との思い出	来たばかりのきな子はかわいい？だったけど、今は鼻がかわいいと思う。きゃわいい。				
他部員からの印象	可愛らしく、とてもお人好みな先輩だけど、後輩の私服のショートパンツをトランクスなどと言うブラック梨花な一面も併せ持つ。（3 年） 「すばらしい～」とよく言ってくれる、、（2 年） かわいい でも頼れる先輩 私服がおしゃれ（1 年）				





名前	藤本美加	学年	4 年	学部(学科)	生物生産学部 生物生産学科
出身	熊本県	役職	なし		
馬との思い出	アフレコしながら馬さんと会話すること！				
他部員からの印象	就活お疲れ様でした！（3年） 頼りになる先輩です。（2年） 優しく馬術のことを いろいろ教えてくれる（1年）				



名前	藤原一貴	学年	4 年	学部(学科)	生物生産学部 生物生産学科
出身	兵庫県	役職	なし		
馬との思い出	馬が人を噛むこともある生き物だと知らなかった入部当初。その生態を自分に教えてくれたのがリドでした。あー、痛かった。				
他部員からの印象	ナチュラルにヤバい人（3年） テンションが上がると関西弁な面白い先輩（2年） 目が大きくて羨ましいです。あと心も広い。（1年）				



名前	岩田浩紀	学年	3 年	学部(学科)	工学部第二類
出身	愛知県	役職	主将		
馬との思い出	今年の入学式前、大学会館へ馴致がてらお花見したこと。 馬上から見る桜は一味違う！				
他部員からの印象	とてもしっかりしていて、頼りになる主将、原付の音が来たら目印（2 年） 騎乗も上手だし、しっかりしていて尊敬する先輩（1 年）				

名前	菊池浩矢	学年	3 年	学部(学科)	総合科学部 総合科学科
出身	宮崎県	役職	会計		
馬との思い出	雪降りし日に、リドと戯れるはをかし。				
他部員からの印象	しっかりしてるけど、程よく適当笑（2年） 同性というところに感銘を受けました。ユーモアあってとても楽しい先輩です。（1年）				

名前	栗原直人	学年	3 年	学部(学科)	生物生産学部 生物生産学科
出身	神奈川県	役職	幹事		
馬との思い出	去年はほぼ俺しか乗らなかったガブが 今年は下級生も乗せていて、成長を感じます、偉い！！				
他部員からの印象	ボストンに乗っているときに耳が千切れた。（４年） 乃木坂 46 のために生きるすごい人(笑) （２年） 指導がとても上手で憧れます。才迫さんを弄っている時が輝いてますね（１年）				

名前	塩川博之	学年	3 年	学部(学科)	総合科学部 総合科学科
出身	大阪府	役職	薬品・ボロ		
馬との思い出	やはりフレーバーが放牧時に 出入り口をぶっ壊したのは衝撃				
他部員からの印象	うるさい（４年） とにかく声がデカイです。（２年） ひとり言が大きく頭に残ってしまう〇〇谷園、ラッキーゴリラなどが脳内ジャック（１年）				

名前	棚井ゆりか	学年	3 年	学部(学科)	総合科学部 総合科学科
出身	神奈川県	役職	幹事		
馬との思い出	トラは前かきするクセがある。怒るとやめるけど、見てない隙にまた前かきする。 ちらっと覗くとスッとやめる。「ダルマさんが転んだ」みたいで、ちょっとかわいい。				
他部員からの印象	何かしらの〇〇ガールの称号をもってそう。（４年） 疲れると歩き方がペンギンみたい、ペンペン！（２年） 明るい、スタイルいい 入部したてのころいろいろ話しかけてくださって、すごく嬉しかった（１年）				

名前	千葉由莉杏	学年	3 年	学部(学科)	工学部第四類
出身	兵庫県	役職	体育会		
馬との思い出	1 年生大会でのチャコとステラの上からの景色は今でも覚えています。じゃんけんで負けて出ることになった、広工交歓戦で、リドが全部自分で走ってくれたのもいい思い出です。				
他部員からの印象	もん！！（４年） ホントいつも馬具の修理だの何だの ありがとうございます…（２年）				

名前	宮越衣緒里	学年	3 年	学部(学科)	教育学部第五類 教育学系コース
出身	長野県	役職	副将・飼料		
馬との思い出	冬季にあまり練習できなかったとき、乗る度にステラに走られていたような気がする……				
他部員からの印象	度々すごい毒舌。体全体に毒がつまっているのかと、たまに思う。 （4 年） 口は悪いけど、なんだかんだで 色々と助けてくれるやさしい人…？（2 年） 猫×実は優しい＝宮越さんの方程式（1 年）				

名前	奥村晃太	学年	2 年	学部(学科)	理学部地球惑星 システム学科
出身	三重県	役職	副将・馬具・宴会幹事		
馬との 思い出	ステラのパクパクが好き！				
他部員 からの 印象	吉見くんの彼ぴっぴ（・e・）（4年） 一見クールで気もきくけど実は図々しくて驚くほど不器用（3年） いろいろレベルが高そう、意外とよく笑うんですね！（1年）				

名前	石本和輝	学年	2 年	学部(学科)	生物生産学部 生物生産学科
出身	広島県	役職	オガ		
馬との思い出	驚いたリドに何度も振り落とされました…				
他部員からの印象	プライベート謎（4 年） オガオガオガオガオガオガ（3 年） いつも気だるそうにしてる、 どうかもっと元気出してください！（1 年）				

名前	才迫明日香	学年	2 年	学部(学科)	総合科学部 総合科学科
出身	広島県	役職	会計補佐・幹事		
馬との思い出	キナイに脇腹をえぐられ、足の親指を破壊されるという拷問を受けたこと。				
他部員からの印象	自称スーパーモデル。たまに何言っているか本気でわからない。 （舌が回っていないので）（4年） あと1キロ痩せたら40キロと豪語していましたよね、 ダイエット頑張ってください。（3年） 気さくで優しい方ですが、何ととってもノリが最高です。（1年）				

名前	重松智穂美	学年	2 年	学部(学科)	総合科学部 総合科学科
出身	福岡県	役職	馬具補佐		
馬との思い出	きな子に食べ物をあげたら、なんでもきれいに食べてくれること。 食べっぷりがかわいい♡				
他部員からの印象	You can speak English well.（3 年） 様々なことをとても丁寧に教えて下さりありがたく思っています。 動物に愛を捧げる優しい先輩です。（1 年）				

名前	西原幹朗	学年	2 年	学部(学科)	生物生産学部 生物生産学科
出身	広島県	役職	車両・体育会委員		
馬との思い出	リドの馬房の前で電話していた時に、思いっ切り噛まれて「痛ってー！」と叫んでしまい、電話の相手と気まずい雰囲気になった事がありました…				
他部員からの印象	頑張れ！（4 年） 黄色キュロット Mr.みきお（3 年） え？なんですか？っていつも言ってる気がする（1 年）				

名前	村田光平	学年	2 年	学部(学科)	生物生産学部 生物生産学科
出身	山口県	役職	装蹄		
馬との思い出	フレちゃんと最近遊ぶのが楽しい、でもよだれつけるのはやめてほしい				
他部員からの印象	真面目、最近イジることを覚えたみたいなので、こらしめないと笑（3 年） 1 年生にも気遣いをしてくれて優しい先輩（1 年）				

名前	吉見太佑	学年	2 年	学部(学科)	生物生産学部 生物生産学科
出身	大阪府	役職	広報		
馬との思い出	キナイを曳いてプチ環濠を飛越したら、とんだ勢いで背後からキナイさんタックルをもらい、1 週間くらい痛めたこと。				
他部員からの印象	パン屋でアルバイトしてそう。(4 年) 奥村と末永くお幸せに～～(3 年) 筆記試験のこといろいろ教えて下さり感謝。おかげで筆記はビリ逃れました。(1 年)				

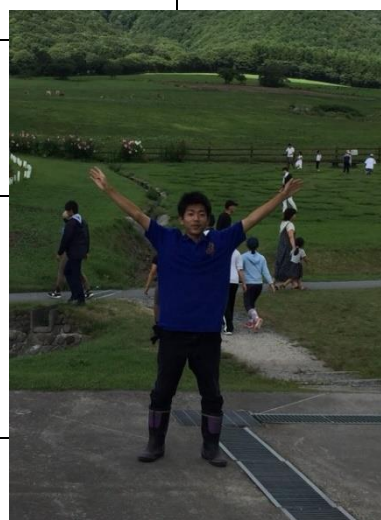
名前	荒谷舞波	学年	1 年	学部(学科)	総合科学部 総合科学科
出身	広島県	役職	なし		
馬との思い出	ステラにおはようって言ったら激怒された… 餌やりでトラの唾液が頭に落ちてきた				
他部員からの印象	とにかくちっちゃくてかわいい！ 持って帰りたい。（3 年） のほほーんとして繊細さがある人（2 年） いつも柔らかい笑顔を浮かべている。 怒っているところを見たい（1 年）				



名前	伊勢田桃子	学年	1 年	学部(学科)	生物生産学部 生物生産学科
出身	長崎県	役職	なし		
馬との思い出	初めてステラに無口をつけるときに白目をむかれたこと。 （そんなに怒らないで欲しい…）				
他部員からの印象	物静かなイメージ、姿勢がきれい。けど、 イジればイジるほど面白い（3年） とても頑張り屋さんのイメージ、 今後の将来性に期待！（2年） 1年のなかでは一番しっかり していると思う。が、テンションが 時々おかしくなることもある（1年）				



名前	菊地颯太郎	学年	1 年	学部(学科)	工学部第一類
出身	広島県	役職	なし		
馬との思い出	ポストンに噛まれた所が青アザになりました。 痛かったです。もっと優しく 接してもらえるようになりたいです。				
他部員からの印象	よくわからない人ですが、いじられるキャラ になることを期待しています。（3 年） とても真面目だな…と （2 年） 普段の部活とラインの キャラが違いすぎる （1 年）				



名前	工藤零也	学年	1 年	学部(学科)	生物生産学部 生物生産学科
出身	広島県	役職	なし		
馬との思い出	馬の唇ってぷにゅぷにゅして触り心地がいいとわかった。 キナイが1 番良かったかな。				
他部員からの印象	寡黙で真面目（4 年） 伝授した一発ギャグさっさとやれ 責任はとらん（3 年） 何か頼んだらすぐやってくる 素直でいい子です（2 年） 行動、思考がわりと謎（1 年）				



名前	牧史菜	学年	1 年	学部(学科)	生物生産学部 生物生産学科
出身	兵庫県	役職	なし		
馬との思い出	きな子の馬房の前で背を向けると、 鼻先でフニフニしてきて可愛い。振り向くと怒る。 夕飼いの時間はステラとトラが白目剥いて脅してくる。				
他部員からの印象	まだ良くわからない子、とりあえず 同じ生々としてよろしくね（3年） とてもしっかりしているけど、言語センスが ぶっ飛んでいて面白い(^^)（2年） とてもしっかりした人だなと思っています。 困った時にいろいろ助けてもらって ありがたく思っています。（1年）				





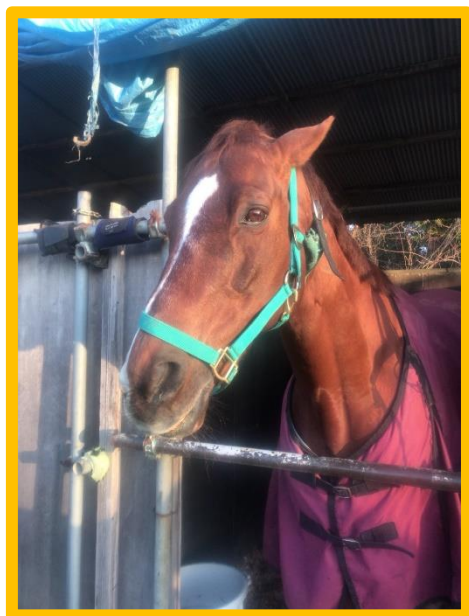
名前	森川綾子	学年	1 年	学部(学科)	生物生産学部 生物生産学科
出身	兵庫県	役職	なし		
馬との思い出	初めての落馬はステラにビックリされ水たまりにDIVE!!腰痛かった…				
他部員からの印象	ステラはいいぞ（4年） すごくしっかりしてるからいつか怒られそうな気がする(笑)（2年） 突っ込み担当のアラビアっ子 その1（その2は荒谷さん） ちゃんと夕飯は食べてね。（1年）				



名前	渡邊優那	学年	1 年	学部(学科)	教育学部第五類 心理学系コース
出身	広島県	役職	なし		
馬との思い出	リドがハエを追い払うのに尻尾をバサバサ振ってたら、タイミングが悪く裏掘りしてた私の顔にクリーンヒット				
他部員からの印象	今まで係わったことのない人間のオーラを感じました。（４年） 小っちゃいけどなんか色々強そう（３年） 先輩にも物申せる強靱な精神力の持ち主（２年） 馬にも先輩にも物怖じせず 肝が据わっているかな…（１年）				



清隼(リド)～pure falcon～



基本データもろもろ

2000年4月2日生まれのセン馬。現在18歳で、
 広大馬術部に属する馬の中では何気に最高齢で
 す。

おじいちゃんだから肝が据わっているものかと思いきや、
 何かとビビりで馬運車や洗蹄場に入るのが億劫になることも多々あります。
 広工大の洗蹄場にどうしても入れず、道端で手入れをしていた時に
 「洗蹄場空いてますけど…」と言われたときは何とも言えない気分になりました(笑)



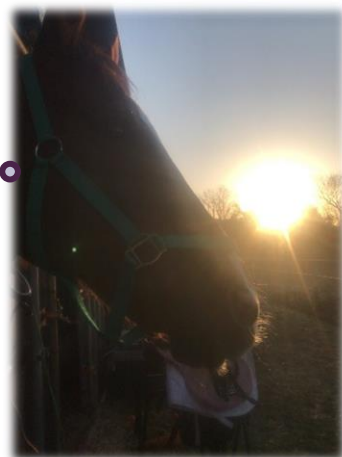
お隣の馬房のきな子ちゃんといちゃつくリド。
 かまってちゃんな一面もあります。

放牧中のリド。普段しているさく癖バンドをはずされているので、さく癖やりたい放題です…
 …他の馬がマネするからやめなさいっ！！



神々しい朝日…

風情だなァ～



文責：西原幹朗（二年）

—— 今年、

山梨県小淵沢に向け

出発します——



劇場版

馬運車の車窓から

同時放映

- ★「ここはどこ！？」知らん場所に降ろされた
- ★怖がりのぼくが知らん場所で過ごした、
恐怖の9日間



10.30 出発進行！

配給 広島大学体育会馬術部
協賛 (株)笠置建設

出演 | 清姜号 (キナイ)、石橋
原作・監督 | 三笠史登
製作 | スタジオぶっひーくん
See the World by Horse Truck.com

清将（ボストン）

● 基本資料

生年月日：2002 年 2 月 1 日

年齢：16 歳

血統：父：Cat Thief

母：Mather Miss

産地：United States of
America

品種：サラブレッド

性別：セン

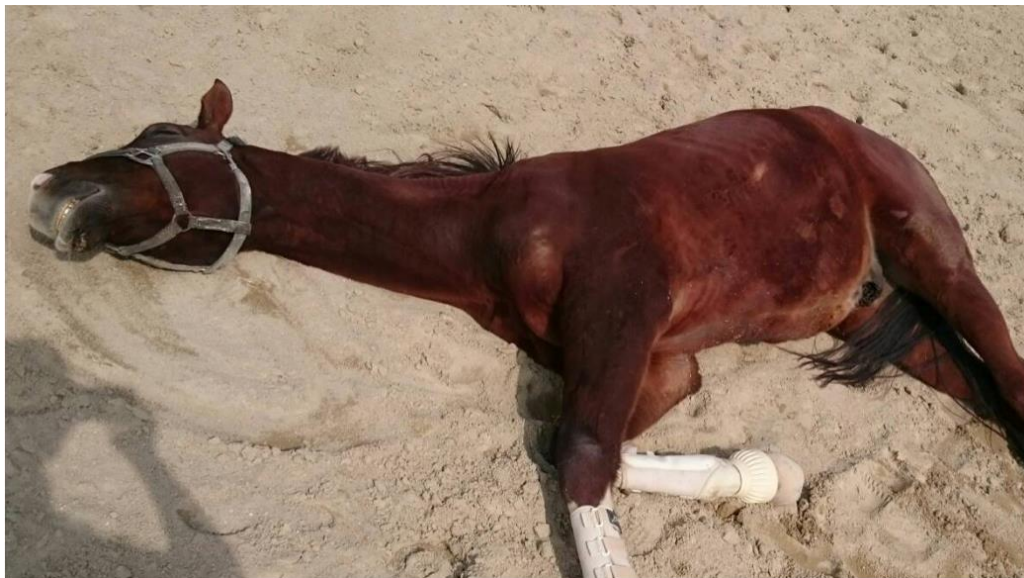
毛色：栗毛

● 生態

1：なんでも、とりあえず噛んでみる！

好奇心旺盛な馬です。甘噛みですのでご心配なく。

2：日向ぼっこが大好き



● ボストンの説明

広大馬術部 1 のポテンシャルの高さがあるはず…to
ぼくは信じてます。お茶目が過ぎて良く怪我もする困ったちゃん
だけど、これからもよろしくな！

○名前:清虎号（愛称:トラ）
○年齢:17 才
○毛色:鹿毛
○体型:中年おっさん
○好きな食べ物:口に入るものすべて

障害に対して怖がる素振りをほとんど見せないトラ君は馴致でも
障害を見ないで視線はご褒美の人参 1 点集中！食欲旺盛なのは言
うまでもなく、トラの前でリングを食べた時には発狂レベルでリ
ングを求めてきます。ここ数年は連続で全日本への権利を獲得し

ている優秀なトラ君は今年度も権利を獲得できました。応援に来てくださる方はぜひトラ君にいっぱいの人参をお願い
いたします！！



○名前:清熊号（愛称:ステラ）
○年齢:17 才
○毛色:鹿毛
○好きな球団:ヤクルトスワローズ ??? 笑
○苦手なこと:オクサー障害の飛越

非常におとなしい性格で、毎年新入生の練習では大活躍しています。

手入れの時に頬や耳の中を拭いてあげるときに顔をすり寄せてくると

ころがかわいいポイントその 1！ステラの横でくしゃみをしたとき

「どうした～？」と言わんばかりにヌボーっとこちらを見てくれるこ

とがかわいいポイントその 2！ほかにかわいいところがたくさんあ

るのに部員からはブサイクだの顔がでかいだの悪口ばかり... ステラのファンを増やすべく部内での布教活動頑張
ります。ステラ君も今年度全日本への権利を獲得できましたので、お越しの際はかわいがってあげてください！！



清風号

あだ名

きな子、ぶーちゃん、ちゃんぶー、なこ、いやしい女 父母

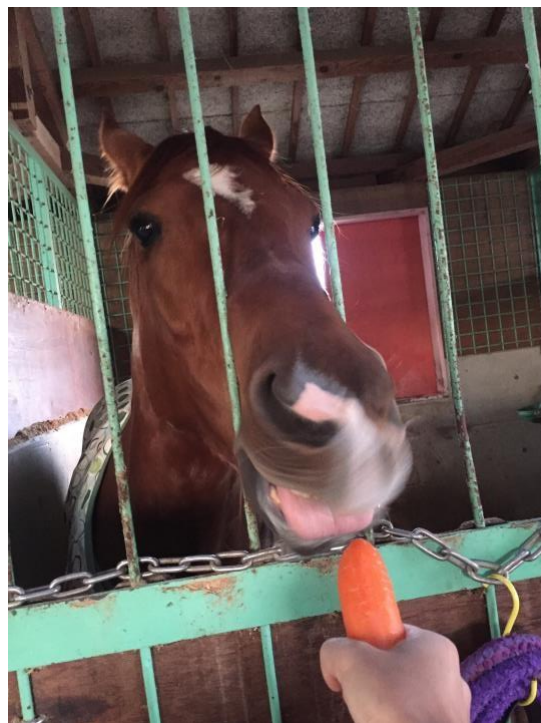
サウスヴィグラス プリンセスチャーム担当

松葉顧問 岩本（平野）コーチ 部員 菊池&その他の者共特徴

食への執着が凄まじい、特に飼いをつけるときは煩い。好きなものは硬いもの。引き手をもちゃもちゃすることがくせになっている（現在対策中、4本くらいちぎられた）。

凛々しさ 100%きな子

鼻高速スライドきな子



最近の悩み

昨年冬太ってから、休馬の日は濃厚飼料をもらえていない。ヘイキューシかももらえない時は悲しいらしい。ちなみに太っていた時の方が可愛かった。

2018/08/10 作成 主担当 菊池浩矢

清香(セーカ)

愛称：フレーバー、フレちゃん、フレ、サンフレッチェ

性別：牝馬 毛色：栗毛

生年月日：2014 年 1 月 18 日

品種：サラブレッド

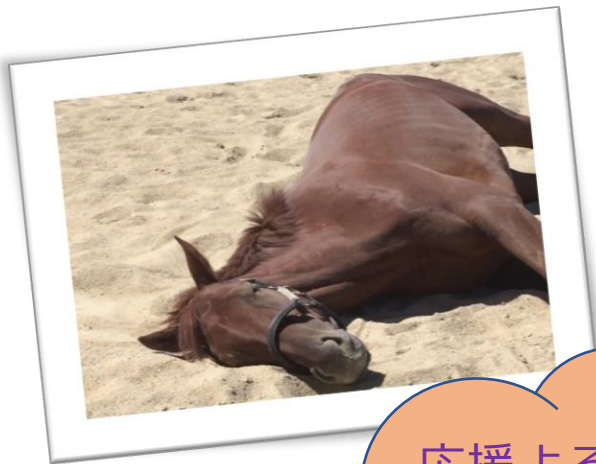
好きなこと：耳掃除

夢：馬着を自分で着られるようになること

去年の冬にやって来たばかりの新馬です。今年で4歳になりました。

早く一人前になるべく日々努力を怠りません！

最近のマイブームは放牧中に寝ることのようです（笑）



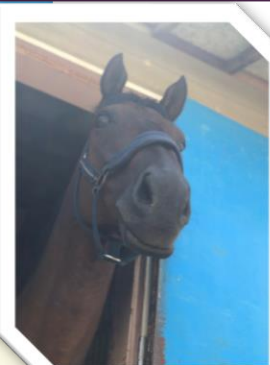
応援よろしくお願いします！！

フレちゃん



きよもり
～清盛紹介～

あだ名：ガブ



毛色：鹿毛



性別：セン

年齢：11

首がなげえ～んだ

昨年は全日本学生の権利を見事に勝ち取り、障害に向かう勇敢で物怖じない姿はたくましくかっこいい！！そんな一面を見せるも、厩舎を出ればいつも周りをキョロキョロ見渡し色んなことに興味津々でちょっとお茶目で可愛らしい一面も兼ね備える！！そんなクールでキュートなガブをこれからもよろしくお願いします！！



1 年生紹介

荒谷舞波（総合科学部 総合科学科）

私はもともと体を動かすことが好きなのですが、中学でも高校でも運動部に入り損ねてしまったので、大学では運動部で頑張ろうと決めていました。いろいろな部活がある中で一番興味を持ったのは、馬術部でした。特に先輩方が馬に乗って障害を飛び越えている姿が格好良くて、とても心に残っています。自分には無理なのではと思ったけれど、動物と関わることは好きだし、やらずにまた後悔したくなかったので、思い切って入部しました。

実際に入ると予想以上に覚えることが多く、朝早いので友達と遊ぶと睡眠時間が無くなったりして大変でしたが、その分新しい発見があり、馬術の知識・技術以外のことも勉強になって本当に充実していると感じます。それに、個性豊かな馬術部員・指導者の皆さんの話を聞くのも楽しかったりします。

馬も個性豊かでみんな好きだけれど、最近リ(特に目とたてがみ！)が可愛いなあと思っています。作業効率が悪くて失敗も多いほうで、真面目に取り組むことぐらいしか取り柄がないですが、一生懸命頑張っていきたいと思います。これからもよろしくお願いします。

伊勢田桃子（生物生産学部 生物生産学科）

生物生産学部の伊勢田桃子です。馬術部には以前から興味があり、大学に入学したら馬術部に入部したいと思っていました。受験する大学を探す際も部活動の中に馬術部があるのかをひそかに見ていたことを覚えています(笑)体験レッスンでもほとんど迷いがなく、1日目から入部しようと思っていました。

実際に入部すると、朝早くから起きるのは想像以上にしんどいし、要領が悪い私にとって馬房掃除や箱番を覚えることがなかなかできずに周りに迷惑をかけてしまって、部活を辞めたいと思うことがありました。ただ、先輩方や同期のみんなが騎乗している姿を見たり、前できなかったことが少しでもできるようになると、馬術部を続けたいと思い、明日からも頑張ろうと思えます。ミスが多くて指導者さんや先輩方、同期に迷惑ばかりかけていますが少しずつ進歩していけるように頑張ります。よろしくお願いします。

菊地颯太郎（工学部第一類）

工学部第一類の菊地颯太郎です。私は中学高校と吹奏楽に励んできました。大学に入ってからその身を音楽に投じています。入学して一か月经った頃何か物足りなさを私は感じました。何か新しいことを始めてみたいという欲が湧いてきました。馬術部には入学式で門の付近で馬を見かけてから興味を持っていました。生き物と触れ合い、ともに努力するなんてことは今までに体験することができなかったとても新しいことです。意を決して入部しました。朝が早いことや体力的に慣れないことも多いですが馬術の奥深さには日々魅了されています。目標を高くもって頑張りたいと思います。

工藤零也（生物生産学部 生物生産学科）

初めまして工藤零也です。生物生産学部です。馬術部に入ったきっかけは入学式で配られた部活一覧で目にとまり、体験乗馬で面白かったので入りました。そんな興味本位で飛び込んだ馬術ですが、いざ入ってみるとなかなか大変と体感しました。手入れ、箱番、馬装、馬房掃…。それでも馬を見ると不思議と元気が出てきます。体験乗馬では簡単に乗るだけでしたが手入れなどを通じて間近でかかわってみると、「こんな表情するんだ」「気持ち伝わったかな」など馬の気持ちを考えていることが増えました。入ったばかりの時に先輩たちが馬に話しかけていることに若干引いていましたが、今では自然と話しかけている自分があります。騎乗技術を身につけ、馬に負担がかからないように、そして大会でいい結果が残せるように精進していきたいです。

牧史菜（生物生産学部 生物生産学科）

練習で人馬汗だくになり、手入れを終えるとまた馬体が汗で濡れている。そんな暑い季節にこちらの紹介を書いております。一年の牧と申します。

私は高校の時から馬術部に入りたいと思っていました。その当時流行っていた農業高校漫画の影響ですね。しかし1年大学受験で周回遅れをしていると将来の夢もやる気も抜け落ち、「いやいや、ミーハーはいかん」と入部を諦めておりました。それでも馬への興味は抜けず体験乗馬に申し込んでみたところ、1日目でコロリと馬の魅力に落とされました。そんな勢いだけで入った不安な新入生でしたが、なんとかまだ続いています。

馬術部は入部前に想像していた以上に大変です。苦手な早起きや臭いきつい作業もあり、毎日体力も精神も削られ、辞めたいという気持ちが過ぎることもあります。ですが、練習でうまくいって褒められたり(馬のおかげのことが多いですが…)、美しい馬場運動をする馬と先輩の姿を見ていると、まだまだ続けたい、馬に乗っていたいという気持ちになり励まされます。

騎乗技術も拙く、周りが見えていなかったりと、指導者や先輩方、馬に迷惑をかけてばかりですが、常に今できることを精一杯頑張っていきたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。

森川綾子（生物生産学部 生物生産学科）

こんにちは、生物生産学部1年の森川綾子と申します。私が馬術部に入ろうと思ったきっかけは、広島大学のパンフレットにある部活紹介のページでした。高校生の時、進路を決めると同時に大学では何か新しい部活をやってみようと思ったときに馬術部の存在を知りました。大学入学後、実際に3日間レッスンに参加し3日目にはもっと馬とふれあいたいと思うようになり、入部を即決しました。入部してからは朝起きるのがつらいと一番に思いますが生活習慣はよくなったと感じます。勉強との両立が大変なこともあります。馬術部でいろいろなことを吸収していけるように日々学んでいきたいと思っています。

渡邊優那（教育学部第五類 心理学系コース）

こんにちは、教育学部第五類心理学系コース所属の渡邊と申します。私は受験生の頃から漠然と大学生になったら馬術部に入りたい！と考えていたのですが、同じ学科の先輩から馬術部は本当に大変だという噂を耳にし、入部しようかかなり迷っていました。しかし、いざ厩舎に足を運び馬の駆ける様やダイナミックな障害飛越を見るとやはり心が躍り、入部したい気持ちが高まったので「初心一徹、この部活に入ろう！」と決心しました。

馬術部に入ってから、確かに朝は早く、咄嗟の判断力や素早い行動が要求されるので鈍くさい私にとっては楽しいと同等に辛いものがありましたし、今でも作業がうまく出来なかったり授業中にうっかりがっつき寝をしてしまったりします。（これは本当に改めたいことです。）でもやはり馬と過ごす時間というのはその疲れも吹っ飛ばしてしまうくらい充実した時間ですし、何より騎乗が上達していくのは本当に嬉しい事です。今はまだ甘ちゃんですが、これから騎乗面でも作業面でも今以上の上達を胸に精進して参りますので皆様どうぞよろしくお願い致します。

4年生の軌跡

最後の夏大会

石橋愛美

最後の夏季中四国大会を終え、卒部がぐっと近づいた感じがしています。振り返ると今年の夏大会は特に、沢山の人に助けてもらい、支えてもらった大会になりました。

試合の5日前、水濠馴致をしている際のアクシデントがもとで、担当馬の清姜号の肢が腫れ上がり、絶望的な気持ちになりました。なんとか試合に間に合わせるべく、出来るだけ肢を冷やすことになりました。

結果、障害競技は全て棄権し、全日本学生の権利をかけたエントリーを2つ諦めることにはなりましたが、学生賞典馬場で権利を手に入れることが出来ました。

馬も騎手も未経験のなか、踏歩変換の調教・指導をしてくださり、私に学典馬場を踏ませてくださった笠置総監督、三笠副監督、また肢の冷却の手助けをしてくださり、何度も気にかけてくださった蒜山ホースパークの原田喜市さん、瀬川さん、梶原さん、心より感謝いたします。さらに、文句の一つも言わずに夜遅くまで肢の冷却を一緒にしてくれた才迫、本当にありがとう。一人だったら、不安と焦りでどうにかなっていました。

その他、いつもご支援してくださっているOB・OGの方々、多くの助言をくださった指導者の方々、大会中厩舎の雑務してくれた1年生、部活等であまり家にいない私を見守ってくれていた家族…沢山の人に支えられていると改めて感じています。

そして何よりも、3時間に1回洗蹄場に繋がれ、延々と肢を冷やされるのに耐え、驚異的な回復を見せてくれた清姜号。今まで以上に大好きになりました。馬術は騎手だけが元気でも、馬が元気じゃないと成り立ちません。変な話だと思われるかもしれませんが、4年間の中でこの数日間が一番、馬術をしていると感じる時間でした。

清姜にとっては2回目、私にとっては初めての全日本学生の舞台です。今まで支えてくださった方々への恩返しの意味も込めて、最高の馬場を踏んで帰ってきます！その日まで全力で頑張りますので、皆様のご声援をよろしくお願い致します。

岩室 徳成

大学内の掲示板で馬術部の存在を知り、厩舎を訪れたのは5月の終わり頃でした。体験乗馬で初めて馬に跨ったとき、のっそりとした馬が動く感覚が不思議で妙に気持ちよかったせいで馬術部に入部する決心をしまいしたが、まさかこんなにも馬中心の大学生活になるとは思いもよりませんでした。1年の始めのころは騎乗も作業も上達が遅く、まともに馬銜もつけられない有様だったので、上級生や馬には大変ご迷惑をかけたと思います。1年の夏休みの間、海外にいておりましたが、帰ってくると同期が駈歩でコース練習をしていてびっくりしました。同期に追いつくべく真面目に練習したおかげか秋あたりから騎乗のコツを掴んでそろそろ上達し、新人戦では1位になれて嬉しかったのを覚えています。

2年になると、自分が最も親しくしていた先輩方が引退し1つ上の先輩は一人しかいないこともあってか、上級になるのを感じ始めた時期でした。ステラですっと馬場を踏んでいたのも、ステラのファンになったのもこのころです。

3年生になって初めて、うまくいかないと感じる時期が訪れました。馬と喧嘩し、うまく乗れているとは程遠い状況で、随分と苦しんでいたのも今では懐かしい記憶です。夏大会では思うような結果を出せず、馬術部生活で一番悔しい思いをしました。

4年生になると部活、大学ともに終わりが見え始め、何を一番にとるかを誰しも決めなければいけません。

4年生の始めにはその決断をしていたので、私の馬術部生活はひと段落が付きましたが、最後の最後まで予想外のことが起こって忙しさは変わりませんでした。

私は馬に乗るようになってからずっと、馬とは何かを考えています。相棒か同僚か、奴隷かはたまた友達か……。結局最後まではっきりと答えは出せませんでした。言葉で簡単に表せるような関係ではない事は確かだと感じております。馬と人との不思議な関係は、私にとっての馬術部の一番の魅力でした。

長くても短い4年間の馬術部生活は、辛いことも多く、何度も辞めたいと思いましたが、それと同じくらい楽しいことも沢山ありました。馬と過ごした非日常は、これから先も忘れる事はないでしょう。

4年間、私を指導し、育ててくださった先輩、指導者の皆様には心より感謝しております。本当にありがとうございました。

高橋梨花

大学に入る前からずっと馬術をやりたいと思っており、人にも馬にも助けてもらいながら何とか続けさせていただき、卒部出来て良かったです。霞生のため、学年が上がるごとに作業に携われなくなり申し訳なかったです。

2～3年生ではステラ、チャコ、リドを転々としてしました。週末だけの練習にも関わらずL1や小Bに出させてもらい、馬がとても頑張ってくれたのを覚えています。

4年生ではきな子に携わせてもらいました。週末に行く度きな子が成長していくのをみて嬉しく思っていました。今後もどんな風に進歩・飛躍してってくれるのか楽しみにしています。

約3年半あっという間でした。一生の思い出として大事にしてゆきます。ありがとうございました。

はじめに、チャコをはじめお馬さん達、岡田コーチをはじめ指導者方、同期、後輩ら、OBOGには大変お世話になりました。感謝申し上げます。

藤本美加

振り返ると、「どうしてこんなに大変な部活に入ってしまったんだ」って、日々思いながら過ごしていたように思います(笑)上手いかない日々の方が長く何回辞めようと思ったことか(笑)しかし、自分で自分の成長を感じられたとき、顔を拭くと嬉しそうにするお馬さんの姿を見て癒されたとき、先輩達がハレの舞台に出ている姿を見て感動したとき、同期とたわいもない話ばかりして盛り上がったとき、後輩たちが成長している姿を見たときなど沢山の、そういう瞬間が楽しくて楽しくて卒部まで至ることができました。改めて、部員をはじめ多くの方々のおかげです。ありがとうございました。

後輩たちへ。現在は部員も馬も多く、気遣いで疲れてしまうときもあるかと思いますが、誰かしら頼りになる人がいると思います。お互い助け合いながら、充実した馬ライフを満喫して下さい。

広大馬術部のますますのご活躍をお祈ります。

4年間お世話になりました。

藤原一貴

4年生の軌跡ということで、今の率直な感想は嵐のような馬術部生活がやっと終わるんだなということです。自分は大学1年生の冬から入部したので、同期の部員とは入部した時期が離れており、すぐに一つ下の部員が入ってきました。どんな人が来るのだろうかと不安に思いましたが、結果的に優秀な後輩が多く入ってきてくれて嬉しく思います。また頼り甲斐のある先輩や指導者の方々に恵まれて幸せだったと思います。自分の馬術部での活動期間は実質3年にも満たないですが、その間に様々なことがあり、こんなにも酸いも甘いも知ることになるとは想像もつきませんでした。落ち込んだりする日も多くありましたが、馬に乗ることが楽しいという基本の気持ちに立ち返ることができたので、今日まで続けることができたと思います。

自分自身、馬術部にいる間に周りの方々にすごくお世話になり助けられました。馬術は助け合いがないと成り立たないことが多く、大学生活の内にこんなに人と馬と密接に関わることになるとは思ってもありませんでした。

まだ進路が決まってないので、これから先どうなるのか分かりませんが、馬術部での経験は一生役に立つと思います。大学から馬術を始めた自分にとって、もし広大に馬術部がなかったら一生馬術というスポーツをすることはなかったと思いますので、広大馬術部の創設からこれまで部を絶えることなく存続してこられた先輩方にも感謝の気持ちでいっぱいです。

こうして最後まで残って、最後の大会に好きな馬で出場することができ本当に幸せでした。不出来な部員でしたが、広大馬術部の一員であることを誇りに思います。本当にありがとうございました。

全日本学生馬術大会に向けて

全日本学生馬場馬術競技出場

4 年 石橋 愛美

4 年生の軌跡の方でも全日学の意気込みを書いていたので、こちらでは簡潔に・・・。

出場できることに感謝して、力を出し尽くしてきます！

全日本学生障害飛越・馬場馬術・総合馬術競技出場

3 年 岩田 浩紀

今回全日学に初出場にも関わらず清虎号で学典障害・学典総合、清熊号で学典馬場と 3 つ権利を獲得することができ正直すでに緊張し始めています。

予選会では本当に馬に助けられる場面がかなり多くあり、自分なんかが本当に出場して良いのかと思ってしまったりもしましたが権利を獲らせてもらった分しっかり責任をもってトレーニングをしていきたいと思います。今後は三木トレーニングや蒜山ドレッシングへの参加も確定し忙しい夏休みにはなりますが、笠置総監督をはじめ木内監督、岡田コーチなど様々な方に多大な支援をいただき掴み取ることができた全日学の権利なので、これからより一層真剣にトレーニングを積み、本番では持ち前の元気よさを存分に発揮して、ものすごく緊張するであろう舞台を楽しんでいきたいと思います。

全日本学生総合馬場競技出場

3 年 栗原 直人

昨年に続き、今年も選手権と総合に清盛号とコンビを組んで出場することになりました。両親をはじめ、普段から指導してくださる指導者陣、今回の大会ではとてもお世話になった蒜山 HP の原田喜市さんなど多くの方の支援に対し結果で恩返しができるように頑張ります。



「バトルの数だけ馬にはドラマがある…。」

飛べない豚は
ただの豚フヒ。

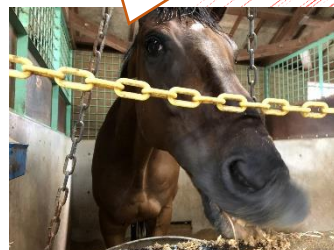


大乱闘スマッシュウマザーズ



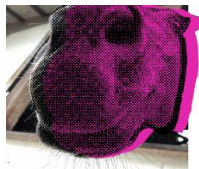
爆誕！！

ビックリすぎて
ふすまこぼしちゃった
(:・▽・)



FIGHTERS
SUPER SMASH UMA.

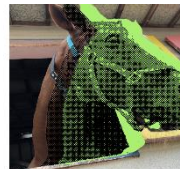
01 清熊



02 清風



03 清隼



04 清姜



今回のバトルに参戦するメンツだよ(▽)/爺たちと若造の対決だ！



Default
victory Yeah
By BOSTON

不戦敗でいい？

毎日劇場

清虎暴食

飯食った後眠いわ zzz



さて、君はどのファイターを選択するのかな？(・_・)」そろそろゲームだよ！

ROUND 1

敵同士も戦う乱戦に勝利せよ

報酬

ふすま
1年分

Nireshima Uni.

Stable. Riding ground.



やはりキナイの
ふすまの量は
間違っている。

VS





香) ねーねー出番まだなん(・ω・)) ス
盛) はよ出せやーおらー! (・ω・) わわ
…という訳で!



【最後の切りふだ的なもの一覧】

清隼

宇宙の終わり



じいなので攻撃力は低めだが、相手の攻撃を受けダメージが一定量を超えるとビビって宇宙へ吹っ飛ぶ★様いとやし。安全ではあるが宇宙空間ではグイッポが出来ない為、帰還後は異常に機嫌が悪い。仲間敵に拘わらずガチ咬みしてグイッポをかます。脱さく癖しなさい! 頑張りっよ!

ステライブ!
Stella idol project

清熊

必殺の一撃

「私が…スクールアイドル!?!」

野球場と西グラウンドと廃液処理施設のはざまにある馬術部は施設備品の劣化と金欠に瀕していた。この超絶危機に、じいのステラを中心とした1頭が立ち上がる。皆の財布と安寧を守るために私ができること……。それは、アイドルになること! ここから彼のステラアイドルプロジェクトが始まった! 次回のステライブ!

「No brand umas」「すってすってすー」

清風

魔獣キナコ



ぶりぶりの小柄な体で敵に猛突進し、若さをアピールする6歳児。愛くるしい目で敵の戦意を喪失させ、その隙に敵とフレンズになってジャパ●パークを作る。友達になった後は即突進。相手はメロメロになっているので、復讐技が使えずに地に埋められるしかない。しかし、それもきな子がしたらご褒美(?)なのだ。結局は皆きな子が好きなフレンズなんだね!

清姜

SK キナ汁ストーム



清姜ひろしま

「皆何でこんなに覇気があるぶっひ…それに眠いぶひ…ボクもトラさんみたいに不戦敗が良かったほひい泣……ん!? ぶすま一年分貰える…だと!? ぶふお…ほしいぶひい、最近ぶすま不足ブヒイイ! って,,,,,う、うわああああああ! ステラさんが来たぶっひーん! 殺気が怖いブヒ! ブヒ!」と叫び暴れながら、無数のキナ汁を相手の頭上に降り注がせて甚大なダメージを与える。☹☹☹

清麗号追悼特集



はじめに

去る 6 月 2 日に広島大学に 50 周年記念馬としてきた清麗号が逝去しました。前日から体調不良となり、翌日の朝部員達に見守られる中、19年の生涯を閉じました。広島大学に在籍していたのはその内 11 年間、多くの大会で部員たちに素晴らしい経験をさせてくれた彼女の功績をたたえて関係者の皆様から思い出の文章を頂いています。

彼女の訃報に心から哀悼の意を表して、しばしお付き合いいただきたいと思います。

メッセージ

清麗には 2 年生の春中でお世話になりました。馬場の A4 にともに出場し、清麗に 1 位をプレゼントしてもらい感謝でいっぱいです。チャコは本当に馬よりも一歩抜きん出ていると思いました。今度こそ天国でゆったりとして欲しいです。 4 年 高橋

長きに渡り広大馬術部を支えた功労馬。自分も本当にお世話になった部員の一人でした。どうか安らかに眠ってください。そしてこれからも広大馬術部を見守ってください。 4 年 藤原



あまり騎乗した記憶はないですが、直前にいろいろと関わらせていただきました。安らかに… 3 年 宮越

入部当初、速足練習でよくお世話になりました。チャコのつぶらな瞳が好き。 1 年 渡邊

チャコビー、たくさんの思い出をありがとう。1 年生の夏、春大会でもお世話になりました。ゆっくり休んでね 3 年 千葉

3 年前の夏大会ではお世話になりました。ご冥福をお祈りします。 4 年 岩室

騎乗した回数はあまり多くないですが、かつて広大馬術部で大活躍をした名馬に関わることができて嬉しく思います。ありがとう、チャコ。 2 年 吉見

きな子もセーカもチャコに負けないスーパーホースにします！見守っていてね。 コーチ岩本

チャコには特に 1 年生の時お世話になりました。初めて障害で大会に出たのもチャコだったのを覚えています。今思うと、とても女の子らしいかわいい馬だったなと思います。広大にいて幸せだったと

思えていたら嬉しいです。ご冥福をお祈りします。 3 年 棚井

おばあちゃんながら愛嬌抜群のお馬さんでした。多くの方が弔いに来られて、本当に素晴ら

しい馬なんだなと感じています。 1 年 牧

初めて馬房から出した馬がチャコでした。馬を曳くことに緊張しましたが、おとなしく曳かせてもらったことを覚えています。これからもうずっと広大馬術部を見守ってほしいです。 2 年 村田

入部してから図形運動などの練習でお世話になりました。もっと清麗と関わりたいと思っていたのでとても残念です。短い間でしたがありがとうございました。ご冥福をお祈りします。 1 年 伊勢田

デビュー戦での失権や一年生の夏中での L1 など思い返すとガブ、虎に次いで乗せてもらった馬でした。とても従順で人を信頼している馬でした。長い間広大馬術部を支えてくれてありがとう。 3 年 栗原

入部してからすぐ一番お世話になったり、はじめて調馬策を離されたのもチャコでした。チャコはおとなしくて賢くていろいろなことを教えてもらいました。ありがとう、チャコ。 1 年 森川

入って間もない自分に生き物を扱う部活だと実感する出来事でした。短い間でしたがありがとう、チャコ。どうか安らかに。 1 年 工藤

「清麗」「チャコ」
本当にありがとうございました！

顧問 新谷

デビュー戦で活躍してくれてあり

がとう 3 年 菊池

入部したときからたくさんお世話になりました。短い間だったけれど、清麗と一緒に

過ごせて本当に感謝しています。今までありがとうございました。 1 年 荒谷

あげた餌は何でも食べてお利口さんでした(笑)チャコで馬場の大会に出るのを楽しみにしていましたが、叶わなくて少し残念です。向こうではのんびり過ごしてね。今までありがとう。 2 年 才迫

馬術部に入部して初めて 1 位を取ったのは清麗号で出場した 1 年生選考会でした。日々の練習、休馬日の放牧や曳馬、手入れ中の気持ちよさそうな顔... 何気ないその 1 瞬 1 瞬が宝物です。天国でゆっくり休んでね。 3 年 岩田

これぞ名馬 “清麗”

総監督 笠置洋二

2006年 木内監督から「いい馬がいる。が50万円。金がない。が欲しい」と電話。詳しく聞くと国体のブロック予選に島根県代表で出たような馬。用意できる金は30万円。笠置「わかった。1月に私の還暦祝いを皆でしていただいた。そのお礼に差額20万円は私がもとう」と購入したのが清麗です。

ちょっと後ろが高く、乗り心地はあまりよくない馬でしたが、その性格たるや“すばらしい”の一言です。性格の悪い馬は広大の学生は扱えないし、乗れません。その性格を残しながら新谷当時コーチが学生用にうまく調教し、誰が乗っても馬場も障害も立派にこなす馬になり、全日本学生の競技でも練習でも長く活躍してきました。

高齢になって障害で無理ができなくなってからは、馬場競技に重点をおき、全日本学生の馬場競技にも出場しました。

清麗がいたから選手も育ち、競技でも好成績が残せる部になった、といっても過言ではない。オールマイティの馬でした。

こういう馬を本当の“名馬”と呼ぶんでしょう。清麗に感謝です。

ありがとう清麗号

顧問 松葉弘将

本年、6月2日の早朝、清麗号が天国へと旅立って行きました。

当日は、広工大での大会初日で私も広工大に朝から入っていたので、その場に立ち会う事は出来ませんでした。その前日に体調不良の連絡を受け、仕事が終わった夜に厩舎に様子を見に行ったのが最後の別れとなってしまいました。

長く、広大で愛された彼女の歴史の一部に携われた事は、私の中でも貴重な経験でしたし、とても良き思い出です。騎手を引っ張って完走してくれた夏大会での複合障害、これなら完走出来ると思わせてくれた三木での野外走行、それらに加え、1年生のデビュー戦、障害に自信のない学生でも入賞させる低障害での無類の強さ、地域の人との体験乗馬まで従順にこなす彼女は、まさに「ザ広大ホース」でした。今、私が担当している清風号も、そんな彼女の「何でも出来て、長く広大で愛される」馬に成長させることが、たくさんの経験をさせてもらった彼女への恩返しになるのかなと思っております。

清麗号のご冥福をお祈りしつつ、今後も日々の活動に精進して参ります。ありがとうチャコ！

創部 50 周年記念馬、清麗号ありがとう！

監督 木内 啓司

平成 16 年度から 3 年間をかけて、清社会員の皆様に、「50 周年記念馬」の購入のための積立依頼をさせていただき、総額約 30 万円の基金を積み立て、笠置総監督からの還暦祝いお返しと併せて 50 万円の資金を調達。そして、島根県のMKホースパークからやってきたのがチャコールグレー号(葦毛・牝馬・8歳)でした。牝馬ではありますが柔和であり、飛越能力にも長けていて、そんなイメージから『清麗』号と名づけ、新谷顧問が最初の調教担当者となりました。



(厩舎で和む清麗号)



(新谷顧問と清麗号)

それから在厩すること 11 年。清雷号の 12 年に次ぐ長さです。その間、数々の戦歴を残し、多くの喜びを馬術部にもたらしてくれました。清麗号、本当にありがとう！

「チャコの思い出」

副監督 三笠 史登

私の中でもっとも印象的なのは、平成 27 年の夏大会、学生賞典複合競技のダービー競技での走行です。騎手は4年生ながら試合経験が少なく、お世辞にも乗れる学生ではなかったのですが(失礼！)、まさに馬が騎手を引っ張るようにして完走したのです。

当時調整を担当していた私と松葉顧問は、ゴールを切った瞬間、互いに声を上げこぶしを突き上げて喜び合いました。私としては間違いなくベストの下乗りができたと感じましたし、チャコもそれにしっかりと応えて素晴らしい結果をプレゼントしてくれました。彼女の底力を感じた走行でした。

馬事公苑での清麗号

関東支部長 上原 昇二

今年も夏季中四国大会の総合優勝を勝ち取られたとのこと、誠におめでとうございます。

7月の豪雨災害や連日の酷暑という悪条件の中、大変お疲れ様でした。

馬事公苑は 2020 オリンピックへの準備中のため、全日本学生大会は山梨県の馬術競技場での開催と聞いております。東京からは近いようで遠い避暑地の小淵沢にありますが、多くのOBOG が応援に集えればいいですね。

全日本レベルで活躍をしていた清麗号を失うことになり大変残念ですが、現役、指導者の皆様は次の主力馬の育成に日々邁進されていることと思います。

馬事公苑の晴れ舞台に多くの選手を連れてきて、多くの戦績と思い出を作ってくれた清麗でしたね。

感謝の気持ちを言葉ではなかなか言い表せないなので、自分が撮影して皆様には公開していないと思われる記念写真を掲載させていただきます。

2009 年 馬事公苑 準備馬場と走路にて 清麗号と胡選手



2015 年 馬事公苑メインアリーナにて 清麗号と田原選手(調教審査後に V サイン)



チャコへ

コーチ 岩本 彩

長い間、ご苦勞様でした。最後の最後まで頑張っていて死んでしまうんじゃないか・・・と思っていたら、本当に逝ってしまいました。守ってあげられなかったこと、後悔しています。でも死因ははっきりしていないので、後悔するのは今日で終わりにしますね！

広大馬術部で最初に跨らせてもらったのがチャコでした。広島への進学を機に馬はもう辞めようと思っていた私に「馬ってやっぱり楽しいな」と思わせてくれたのはチャコです。実は乗り心地とかはそんなに好きではなかったのですが・・・入部してからは、清史郎でもトラでもチャコにはいつも勝てなくて、悔しかったです。そう言う気持ちが通じたのか、よく喧嘩しましたね。

私がチャコと最後に会ったのは、最期の日の前日の朝でした。試合の輸送前にセーカの調馬索をしようとチャコの馬房の横に追い鞭を取りに行った時、日が昇っているのに座ったままで変だな・・・と思い、追い鞭で鼻をつんつんしたことを覚えています。その時に「ゆっくり休んでね」と声をかけましたが、永遠に休んでねと、言う意味ではなかったことをここで訂正しておきます。

何だかよくわからないお手紙になってしまいましたが、今まで本当にありがとね。

清麗号哀悼によせて

帖佐幸樹

清麗号という馬を一語で表すならば「生真面目」だと思います。「真面目」ではなく「生真面目」です。亡くなる 2 日前まで一年生の練習に懸命に取り組み、務めを果たして亡くなりました。馬房に倒れ込んで間もなく息を引き取りました。あまり苦しまなかったことだけが幸いだと思います。私は清麗に 2 回、総合と馬場で全日に連れていってもらいました。技量としては決してうまくない自分が出場できたのは、この馬の能力と真面目さがあってのことだと思います。馬術部で活動する中で多くの人との縁をつないでくれた馬でした。ありがとう、やすらかに。

チャコさん

田原 千聖

私がチャコの担当になって本格的に乗るようになったのは、2015 年になったばかりのころでした。正直プレッシャーを感じました。チャコは広大のエース馬でしたし、毎年当たり前のように全日学へ出場していましたから、夏に絶対に勝たなければと、ほとんど無意

識に考えるようになりました。

その年の夏大会本番の舞台では、無事に全国大会への切符を手にすることができましたが、その大半は、三笠コーチ(当時)の下乗りとベテランのチャコの経験のおかげだと思います。後からいろんな人から聞いた話ですが、2015 年の夏大会、私とチャコのコンビは失権するだろうと予想されていたそうです。無理ありません。馬はいいとしても、人間の技術は他の部員より劣っていましたし、それまでの地方大会での結果も芳しくもなかったですし、本人の私でさえ、客観的に見て、難しいだろうな—とっていましたから。あのときは部員やコーチの声援だけでなく、本当にチャコにも助けられました。頭が上がります。

しかしながら、全日学は夢のまた夢というような状態の私でしたから、それに出場できることが分かっただけで満足してしまいました。試合には全力で挑んだつもりでしたが、そんな精神的な部分が反省点です。これから全日学の舞台に挑む学生には、より結果にこだわって、いい成績をおさめてくれることを期待したいと思います。

さて、私が社会人になって 3 年目、2018 年 6 月 2 日の朝。チャコが亡くなったという連絡を受けました。コンビになって短い期間でしたが、こんな私を全国へ連れていってくれて、とてもお世話になった馬です。すぐ車を走らせて厩舎へ向かいしました。

着いてみると、馬運車がいつもより手前方向にとめてありました。その馬運車の中にはブルーシートが敷かれ、その上に大きな白い馬体が横になっていました。その肢はロープで固定され、作り物のようにピクリとも動きません。呼吸もしていないようです。動くかな、と思ってしばらく見ていましたが、微動だにしませんでした。これで、チャコは死んだのだなと思いました。そうして確認した後、簡易的に設置された所に線香をあげて、もう動かないチャコを載せ広島市へ向かう馬運車を見送り、厩舎を後にしました。後日、ニンジンをお供えに行きました。

亡くなるまでの一定期間、チャコの調子はよくない状態が続いたそうです。年も年ですし、体力が落ちて今までの疲れがどっと出たのかもしれません。これまでよく働き、



(2015 年 8 月撮影)

よく頑張ったと思います。いろんな経験をしたのでしょう、ベテランでとても頼りになるおばあちゃん馬でした。私はこの馬を一生忘れません。

チャコさん、本当にお疲れ様でした。

チャコのいた日々

大上 あすみ

振り返ると、大学の4年間の中で、清麗(チャコ)号と過ごした時間が一番長かったと思います。平日は朝練、手入れ、夕方の曳き馬。休日は放牧、手入れ、曳き馬。馬場も障害もこなせるチャコとは、試合も一緒にたくさん出ました。チャコと過ごした4年間は、楽しいことばかりで、とても幸せでした。追悼記念特集ということで、この場をお借りして、チャコと過ごした日々について写真を交えて記させてもらえたらと思います。



勝利と一緒に放牧

チャコは他の馬と仲良しで、放牧すると寄り添って草を食べた

り追いかけてこしたりするのが好きでした。休みの日には、勝利やテンリ、キナイ、清悠、トラド、いろんな馬と一緒に馬場でのひと時をのんびり過ごしていました。

寝転がるのも好きで、放牧すると、雨の日でも必ず真っ白な馬体をどろどろにしていました。試合の前日にきれいに手入れしても、翌朝にはお腹周りが必ず茶色くなっていました。お腹を触られるのは大嫌いでしたが、顔の手入れや背中

のマッサージをすると、とても気持ちよさそうな様子でした。



私にとっては、夕方、一緒に曳き馬をするのも楽しい時間でした。青草を美味しそうに食べる姿を見ると、その日の疲れが癒やされました。曳き馬が終わった後に、チャコの馬房の前で厩舎の景色を眺める時間がとても好きでした。ご機嫌な時には、顔を擦り寄せてくる仕草が可愛らしかったです。

練習や試合の時には、いつも全力で真面目に運動してくれたスーパーホースのチャコは、私に馬術の楽しさを教えてくれました。落馬しても、乗り手を踏まないように避けてじっと側で待ってくれる、賢く優しい馬でした。運動音痴の私が青リボン

厩舎の前でお花見 を取れたり全日学に出場できたりしたのも、チャコのおかげです。

チャコとの写真や思い出は、1ページでは書き記せないほどたくさんありますが、そろそろ指定の分量を超えてしまいそうなので、この位で留めておきたいと思います。最後になりましたが、卒部後もチャコのことにに関して連絡をくださり、最期までお世話をしてくださった皆様に改めて感謝を申し上げます。

名前の通り、清く美しい馬だったチャコ。本当はもう少し元気でいてくれたら嬉しかったのですが、がんばり屋さんだったので、今はゆっくり休んでいてくれたらなと思います。



試合の合間に(広工大)

寄稿

米谷 まり

6月1日、偶然にもこの日の夕方に厩舎へ赴き、チャコの具合が相当悪いと知りました。とはいえ、まさか次の日に亡くなってしまうとは思いませんでした。しかし、入部してはじめての馬匹であったこともあり、今でも最期の姿を見られたことに感慨深い気持ちがしております。

在部中、私自身も勿論チャコが大好きでしたが、チャコの魅力というのは、騎乗した方なら大抵チャコを好きになってくれる、という所だと思います。競技馬としての能力もあり、乗りやすい馬でしたし、とても優しい馬でした。手入れ体験や顔を撫でてやる時はおとなしいのに、偶にすごく機嫌が悪かったり、食べ物の選り好みも



あったり。そういう起伏が激しい所は女の子らしいなあ、と感じていました。馬にもそれぞれ性格があり、気分があり、意思をもって生きているのだということを、チャコから学んだと思っています。また、茸毛は目立つからかもしれませんが、選手権や講習会等の機会にチャコに騎乗した人の中に、後々まで彼女を覚えてくれて可愛がって下さる方々も沢山おりました。チャコは本当に多くの人に愛された馬でした。

現役部員および指導者の方々には、これからの廣大馬達をチャコのように誰からも愛される優秀な馬匹に育て上げて下さることをご期待しております。私も陰ながら、いつも応援させて頂いております。

清麗、今までお疲れさまでした。ゆっくりと休んでください。

寄稿

二井岡 友美

平成28年の全日本学生大会に私と学典馬場に出場したのがチャコの最後の全国大会でした。この時は10月に入ってから全日本学生大会への出場が決まり、準備期間が短い中でしたが、初めての全日本で技術が未熟な私を支えてくれました。全日学に出場しただけでなく、入部してから4年次に清熊に



乗り替わるまで、長くチャコと過ごしました。お手入れやお世話が大変なこともありましたが、その分以上にかわいく、私に様々なものを与えてくれました。

放牧が大好きで、1時間は遊ばないとお迎えを拒否されたり、時に走って逃げられたりしました(笑)。今はお空で思いっきり走り回ってくれているといいなと思います。

心からの感謝を込めて、ありがとう。

思い出

3 年 岩田浩紀

僕が馬術部で初めて担当として付いた馬が清麗で、馬術の全てにおいて初心者な自分の不慣れな手入れ、下手っぴな騎乗でも大人しく従順な清麗はいつもかわいい顔で僕を受け入れてくれていたように感じました。1 年の SA 級試験も兼ねていた春中四では、ものすごく緊張していた自分に対して堂々と落ち着いた清麗がとても頼もしく、勇気を与えてくれたおかげで A3 課目 1 位という素晴らしい成績で SA 級取得の手助けをしてくれました。2 年ではそんな頼もしい清麗とホースフェスのジャンプショーに出させてもらいました。初めて大勢の人の前で騎乗したのですが、清麗の美しい障害飛越で減点 0 で帰ったときはとても気持ちよく、楽しかったのを今でも鮮明に覚えています。その年は夏大会で学典総合、学典馬場の出場を目標に清麗とともに一生懸命頑張りましたが、途中で足を悪くしてしまい出場は叶いませんでした。しかし、共に頑張ったあの経験があったからこそ今年度の夏中四に僕は 3 年生で学典競技 3 競技に挑戦できるようになりました。僕の馬術部生活を語る上で清麗は決して欠かすことのできない存在です。今まで本当にありがとう。天国では大好きなニンジンをいっぱい食べてゆっくり休んでね。

編集後記と清麗号へ

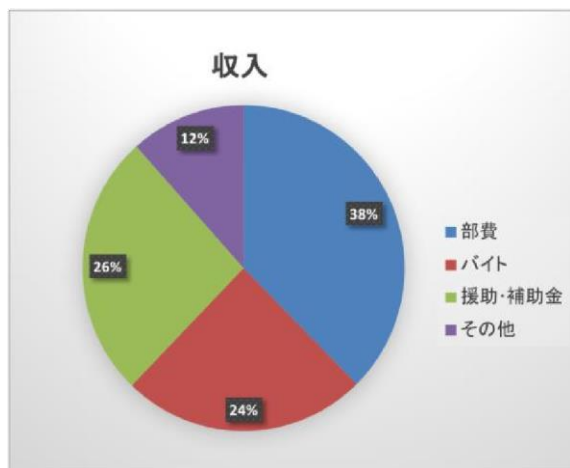
コーチ 岡田 佳那子

まず、初めにこの度の企画に賛同してくださった皆さんに心からの感謝を申し上げます。清麗号は本当に愛された馬で皆様からこのようにたくさんの寄稿を頂き当初のページ数よりもかなりオーバーしてしまいました。写真もたくさんいただいたのですが使いきることができませんでした。本当にありがとうございます。私と清麗号の付き合いは長く私が入部した年がちょうど創部 50 周年でしたのでほぼ同期となります。1 年生で初めて副担当についたのが清麗号でした。馬への接し方、手入れの仕方たくさんのことを彼女と一緒に学びました。4 年生の時は総合馬術で全日本学生にも一緒に出て、失権して泣きながら走路を帰りました。そんな彼女の最後の 2 年を担当コーチとして過ごさせていただき、光栄に思うと共にあの時こうしていればと彼女が今ここにいない事に後悔の念は尽きません。この特集が少しでも彼女への花向けになればと思います。

チャコへ

今まで本当にありがとう。たくさんの得難い経験をあなたにももらいました。不甲斐ない私はあなたに何か返せましたか。何度もあなたから落馬をしたけどいつも横で待っていてくれたね。「もうヤダ！」って思ったことも何回もあるけど顔を上げたらあなたの顔があったから私はいつも顔を上げてもう一度トライすることができたよ。今は上を見ても手の届くところにあなたの顔はないけどもっともっと上から見守っていてくれたらうれしいな。あなたに恥じないようにもっと頑張るからね。ありがとう。大好き。

収入



部費	1,805,000
バイト	1,129,000
援助補助金	1,257,335
その他	556,020
合計	4,767,355

支出



飼料	1,701,012
装蹄	804,400
敷料	155,000
登録関係	183,216
予防注射	68,410
診療費	150,030
薬品	196,968
車両関係	303,534
大会関係	520,644
馬具	128,139
勧誘	185,962
その他	222,733
合計	4,620,048

現在会計を務めます 3 年の菊池です。

平成 29 年度の会計報告とともに簡単に現在の部の経済状況について説明させていただきます。

収入の部では、部員数の増加に伴い基本的な部費自体は微増しましたが、大きな収入源であったキッズ乗馬がなくなり非常に厳しい状況におかれています。円グラフを見ていただいてもわかるとおり部費、部バイトが収入の主なウェイトを占めており、部員の金銭的な負担は年々増加しております。

支出の面におきましては、新馬を迎えたことによる、登録関係、飼料、敷料などの馬を維持するための基礎的な経費の増加に加え、高齢馬が増えたことによる診療費、薬品費の増加が目立ちます。

また、今夏は皆様のおかげで 4 頭もの馬が全日本への権利を獲得し、11 月に小渕沢へ向かいます。そのため、今年度は大会経費が大幅に増える見込みです。

この部はグラフから見てもわかるとおり、OB、OG、関係者に皆様に支えられている部活です。これからも皆様の変わりない応援をいただけると大変心強く助けられます。

文責 馬術部 30 年度会計 菊池浩矢

昨年、昨今の気候が不安定になっていると、本誌に書かせていただきましたが、今年も広島をはじめ、各地で大きな自然災害が生じています。被災された方には心よりお見舞い申し上げます。また、実家を離れて広島で暮らすご部員学生の保護者の方や、広島を離れたOB諸氏におかれましては、特に7月上旬は、不安であったり、広島 of 文字が気になる日々であったこととお察しします。

こうした厳しい環境の中で、中四国での連覇の偉業を遂げられている学生諸氏そして指導者の皆様、関係者の皆様に敬意を表します。

各地でおこる異常気象は地球温暖化がその一因ともいわれています。真偽のほどは別として、地球に温室効果をもたらす大気中の温室効果ガス濃度や各地の平均気温が上昇していることは確かなようです。温室効果ガスとは、私たちの様々な活動によって生じる二酸化炭素、メタンガス、一酸化窒素ガスなどのことです。自動車の運転によってもガソリンから二酸化炭素が生じます。パリ協定という国際的な取り決めに従って、温室効果ガスの排泄量を減らす取り組みが日本をはじめ諸国ではじまっています。牛のゲップからメタンガスが放出されることから、それを減らすための研究に、私は関わっているのですが、異常気象や災害を目のあたりにしますと、果たしてこうした研究で本当に効果が得られるのかという、ジレンマを持ってしまいます。馬も草食動物であり、大腸で発酵消化を行いますので、そこでメタンガスが発生して、おならとして放出されています。排泄物の糞尿からは一酸化窒素ガスが生じます。牛に比べればそれらの量は少ないですが、食べるエサの量や頭数が多くなれば、温室効果ガスの排出に対してそれなりの貢献をすることになります。馬と環境問題、普段あまり考えることはなく、深刻なことではないかもしれませんが、これに少し関わっている者としては、ちょっと気になるころではあります。

いやあ～ いろいろありました

清祀会 会長

馬術部総監督 笠置 洋二

会員の皆様にはお変わりないことと思います。

7月の西日本豪雨災害は、100年一部報道では500年に一度の災害とのことでしたが、幸いにも清祀会、馬術部の関係者には直接の大きな被害はなかったようです。ですが間接的には道路や交通網の寸断、水・ガス・電気の供給不良などがあり、大変なご苦労があったようです。徐々に復旧されつつありますが、まだ鉄道等の復旧には年単位の期間が必要な路線もあるようです。自然の猛威に対しては人間の力はいかに小さなものであり、二度とこのような災害が起こらないことを祈るばかりです。

さて、過日開催の平成30年度の夏季中国四国地区学生馬術大会では総合優勝を果たし九連覇を成し遂げました。最優秀選手、優秀馬匹も獲得し、4頭が全日本学生へと駒を進めました。選手権競技でも3名が全日本学生選手権への出場資格を得ました。

競技会の前後には何かしらハプニングがあるものですが、今回ほどいろいろあったことは記憶にありませんので、以下羅列してみます。

1. 西日本豪雨災害。部に直接の被害はなかったが、大学が10日間ほど閉鎖状態。課外活動の制限や競技会の直前まで試験期間となり、まともな練習できず。
2. 主力馬の内2頭が怪我や体調不良でほぼ直前まで休養。
3. 主力選手1名が就活進路変更の事情で直前で出場辞退。
4. 主力馬1頭が、競技場での練習中故障。馬場競技前日まで休馬。競技当日に運動を再開して、そのまま出場。障害競技は全て棄権。
5. 馬運車のワイヤーに傷が見つかり、あわてて取り替え。
6. 馬運車に乗らない馬がおり、一時は置いて行くことも覚悟したが、出発の3日ほど前に、何とか乗るようになった。
7. 競技会の10日ほど前に自転車で転び骨折、出場不可となった者1名。
8. 競技会終了後の西条への馬輸送で、競技会場の蒜山へ馬を迎えに行く途中、馬運車のタイヤがパンク。修理等で時間がかかり最終便が西条に着いたのは夜中の1時30分。(最終便は瀬野川乗馬クラブの住岡さんをお願いした)

(馬輸送についての説明)

部の馬運車は2頭積み。西条～競技会場蒜山 約200km よって 8頭運ぶには競技会場へ4往復、西条への帰厩に4往復 計8往復。これを指導者が仕事の合間をぬって交代でやるのだから大変です。

9. 一部の指導者・部員は競技会前に現地で合宿。宿泊費を節約するため、テント6張りでキャンプ。

いろいろな出来事がありました。しかし、うちの指導陣はたいしたもの。「これは私ができる、ここは自分が交渉する、この日は僕が・・・」とサッサと分担を決め、困難であろうと思われる問題を大した議論もなく一丸となって解決してしまう。今回も瞬く間に全部解決してしまいました。指導陣のこの団結力が我が部の底力であり宝。(学生もこういう指導陣に感謝し、学ばねばならんのですがね)

もうひとつトピックス

リオ五輪の馬場馬術の選手で今年の世界選手権にも日本代表に選ばれた原田喜市さんが広大の指導者・学生を指導してくれることになり、今回も欧州から帰った翌日から指導していただきました。故障馬の治療にも親身になってアドバイスいただき感謝感謝です。

今後ともご指導いただけるとのことで、われわれは努力努力です。

会員の皆様、今後とも後輩へのご支援をよろしくお願いします。

2018. 08. 22.

夏中四国競技会を観戦して

副会長 田邊 豊晴

今年は梅雨最後の水害とその後の記録的な酷暑に痛めつけられた夏でした。

皆様には被害はありませんでしたか？体調はいかがですか？

私の方は、勤務先（広島日野自動車）の三原市にある本郷工場が沼田川の氾濫で完全に水没してしまいました。年内の稼働再開にむけて復旧作業に努めているところです。

さて、今年も夏中四国大会の応援に行ってきました。例年は勤務先行事と重なり日曜日にしか行けなかったのですが、今回は土曜日、日曜日の両日見学・応援することができました。

大雨と酷暑の影響か、広大も含めどの大学も練習不足の様に見えました。また、学生賞典種目への参加が少なく（殆ど広大中心の参加）、中四国ブロックの底上げの必要を感じた次第です。逆を言えば、他大学のレベルが低下する中、広大は監督・コーチ陣のしっかりした指導やサポートの下、学生の真摯な取り組みで何とかレベルを維持できていると言えると思います。

大会では笠置総監督について審判見習いをさせていただきました。お忙しい中ありがとうございました。かなり以前より審判講習に参加し資格だけは持っている「ペーパー審判員」なので実地に指導いただける機会は大変有益です。

私は今年8月で還暦となりました。今しばらくはサラリーマンを続けますが、仕事に割く時間が少なくなれば可能なかぎり学生馬術をお手伝いしようと思っています。それまで審判の勉強をしっかりとしておきます。広大関係者の皆様ご協力・ご指導をよろしくお願いします。

「ひと鞍の重み」

副監督 三笠 史登

今年の夏は、本当に色々な出来事がありました。甚大な被害をもたらした大雨、命にかかわるような連日の酷暑、馬の故障、部員の怪我やその他離脱、車両の不調などなど。多大なストレスのかかる状況下ではありましたが、3種目で全日学出場の権利を獲得できたこと、そして総合優勝を果たせたことは何よりの救いでした。また、全頭が無事に帰厩できたことをこれほど安堵した大会はありませんでした。

さて、大会期間中、出場選手の応援に来られていた親御さんとお話をする機会がありました。今大会だけでなく、広島での競技会や大学での体験乗馬会にも来られていたそのご家族は、「馬場の試合は良い悪いがよくわからないんですけどね」と仰りながらも、熱心に応援を続けておられました。

思えば、私の両親もしばしば競技会の応援に来てくれていました。デビュー戦となった愛媛大学での新人交歓戦に始まり、福岡県で行われた春大会、岡山大学での国体ブロック予選、選手権大会が開かれた馬事公苑にまで。

その頃、どんな思いで見に来ていたのかを母に聞いてみたところ、『初めての試合、来ていることがわかれば緊張するだろうし、親が来るのが嫌かもしれないからなるべく目につかないようにと思ってました。その後も、落馬するかもというハラハラ感、順番を間違わないかというドキドキ、退屈とは全く思わなかったし、自

分達の経験できなかった世界と一緒に見ることができて良かったと思っています。子供の追っかけができて楽しかったよ。』と言ってくれました。

馬術競技の多くは個人戦であり、いわゆる団体競技とは異なります。しかし競技に向かうにあたっては、馬と選手を中心としたひとつのチームが必要です。そして、馬の頭数ごと幾つかのチームが形成され、手を取り合い重なり合いながら広島大学馬術部という大きなチームが完成します。さらには、家族やOBを始めとして様々な形でサポートしてくれる人々の存在があります。

時に一生懸命になる余り、周りが見えなくなってしまうこともあるでしょう。そうならないためにも、ひと鞍ひと鞍に込められた思いを、もう一度見つめ直してみようと思います。

清風号について

顧問 松葉 弘将

清風会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年秋に入厩した清風号の担当を任されて、早1年がたちました。その後指導者に復帰された平野（旧姓岩本）コーチと協力（メインが彼女で私はサポート）しながら、日々愛馬の成長をかんじております。

競技会デビューとなった春季学生馬術大会の前は、駈歩発進をしようとすれば尻っぱね、障害を飛ばせば暴走。といった、まさに「馬を壊す」というような状況でしたが、平野コーチのご尽力のおかげで、まずまずの競技会デビューをすることが出来ました。その後、広工大と、蒜山での二度の大会を経て、先日の夏季学生馬術大会では、馬場ではL1クラス、障害では小Cクラスにまで出場することが出来ました。苦勞する事も多いですが、清風号自身は、競技会場に行った方が集中するタイプの馬のようで、競技会に行く度に成長する姿をみせてくれています。そんな馬の姿に「馬が良くなる」という、馬術でしか味わえない喜びを噛み締めています。

馬格が小柄な為、どうしても騎乗する人を選ばなければいけない面がありますが、先日他界した清麗号のように、誰でも練習も出来て、本番の競技会にも強い、まさに「ザ広大ホース」のような馬を目標とし、これからも頑張っていきたいと思います。

チャンスの神様

コーチ 岡田 佳那子

暑い夏が終わりに近づいてまいりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。この夏、広島は豪雨被害の被害から始まり、連日の猛暑、テスト期間の延長などで馬も人もずいぶんあわただしく夏大会を迎えることになりました。そのため、直前になって多くの選手が体調不良などになってしまいました。緊張の中、心身ともに万全に迎えることの大切さが身に染みた大会でした。

そんな中、印象的だったのが4年生の藤原君でした。彼は1年生の冬に行った勧誘活動で入部してくれ、12月入部という少し変わった時期からのスタートでした。器用さはないものの一生懸命で少し抜けている愛すべきキャラクターの学生です。彼の学年は同期も多く、また一つ下の学年にもセンスの良い学生がいて技術的なことから藤原君の希望する馬で彼が全日本予選をエントリーすることはできないとなっていました。しかし、彼は就職活動や研究活動で忙しい中、腐ることなく一生懸命馬の世話や練習に参加してくれました。今大会は体調不良の選手が多く直前で出場できなくなってしまう不甲斐ない鞍がいくつもありました。その中に私の担当馬の清熊号の馬場課目の鞍もあり、このまま棄権するのはもったいないと思っていました。そんな時ふと藤原君が貸与馬の練習で乗った姿が思い起こされ、彼ならば練習はできていないけど良い演技をしてくれるのではないかと思います。

いました。監督とも話し合った結果、有無を言わず彼に出場するように言いましたが期待に応える素晴らしい演技をしてくれました。そういえば思い出すと彼のデビュー戦である春大会の A2 課目も私の担当馬である清熊号で静反動や駆け足をはじめたばかりの彼に有無を言わず出場させた記憶があります。最初から最後まで馬場の試合では私の急な決断に振り回してしまいましたが、いつも一生懸命な彼だからこそやらせてみようという気持ちになったのだと思います。試合後の晴れやかな彼の笑顔と広島大学関係者からの大きな拍手が彼の 3 年と少し馬術部で頑張ってきた成果だと感じました。

勝利の女神は心身が健康で努力を行い、技術と運があるところにやってきますがチャンスの神様はすべての人にあまねく光を注いでいるのではないかと思います。その光を受けるか遮るかは日々の自分自身の行動しだいでひたむきに頑張る人には多くの光が後ろ向きになったり、馬や仲間と信頼関係が構築できていないとどんどん光は当たらなくなっていくってしまうのだと思います。みんなにチャンスがめぐってくるようにそして勝利の女神の手を取れるようにするために心身を鍛えていきたいと思った大会でした。

さて、私が担当させていただいている清熊号ですが今年度の全日本学生馬場馬術大会の切符を手にすることができました。今回、選手として全日本に行く岩田君は初めてのクロス障害の試合も馬場の A2 課目も清熊号で出場してくれました。初めての小淵沢の大舞台緊張もするでしょうがともに成長して帰ってきてくれることを願っています。お時間ありましたら是非応援に来てください。小淵沢でお会いできるのを楽しみにしております。

戻って来ました。

コーチ 平野（岩本） 彩

部員の皆、馬たち、夏季中国四国学生馬術大会 9 連覇おめでとう！また、いつも支えてくださっている皆さま、本当にありがとうございます。引き続き、応援をよろしくお願いいたします。

さて、私と言え、昨年の 10 月からコーチに復帰しました。復帰させていただいた理由はいろいろありますが、単純に時間や体力に余裕があり、また「広島大学馬術部」のコーチがしたいと思ったからです。休んでいた 4 年間、研究や仕事でいろいろなことを学びながら、特に教育とコーチングについて考える時間が長く、自分のライフワークにしたいと考えていました。馬術部に戻ってから約 1 年、毎日のように自分を試す出来事がめまぐるしく発生し、この場所を選んで良かったなと思いながら、楽しく過ごしています。

ちなみに現在は 6 歳と 4 歳の栗毛の女の子 2 頭を担当しています。何でも吸収してくれる大事な時期なので、誰でも乗れる訳ではありませんが、夏中四では、部員も跨って競技会デビューができました。それぞれタイプが違いますが、どちらの馬も 2 年以内には広大な看板ホースになってくれていると思います。いや、します！がんばろうね。

もうひとつ報告です。2018 年 10 月から広島市中区鞆町（広島駅から徒歩 15 分）に公文式教室を開くことになりました。私自身はこれまで公文とは何の関わりもなかったのですが、某総監督の奥様にご紹介いただき説明会に参加して、私に向いている仕事だなと思って開業にいたりしました。公文式のモットーは「ちょうど」です。先に進める子は学年を超えた内容を学習し、理解が遅い子は自分のペースで。指導者の仕事はその時にその子にあった「ちょうど」の課題・チャンスを与えてあげることです。これは馬のトレーニングや部員へのコーチングにも通じる大切な考え方だと思います。さらに「ちょうど」を見極めるために大切なのが信頼関係です。生徒が学習する様子をいつも見守り、多すぎず、少なすぎない声かけをすることで、お互いに向き合うことができます。失敗してしまう事も多々ありますが、この駆け引きが指導の楽しみの一つです。さて、部誌を読んでくださっている OB・OG の皆さまにお願いします。こんな素敵なお先生のいる教室に我が子・孫を通わせてみたいわ♪と思われたら、すぐにお電話（090-5718-0305）をお願いいたします。

最後に今年、30 歳になりました。30 年間、自分のやりたいことだけをやって来たけど、自分が楽しんででき

ること、続けていきたいことに出会えました。家庭、仕事、馬術部と舞台が整ったので、あとは欲張らず、置かれた場所で咲くだけです。もう辞めません！これからも生意気なことばかり言うと思いますが、温かく見守っていただけると幸いです。

馬運車馴致

コーチ 帖佐幸樹

まずは夏季大会9連覇、おめでとうございます!!加えて、今年度も多くの人馬が全日本大会への切符を手にし、大変嬉しく思います。

さて、私はと言えば夏季大会に自分の担当馬を連れて行くまでが大変でした。今回はその話をさせていただければと思います。

事の発端は、今年度の春大会の時、担当馬の清隼号が馬運車に乗り込む際に頭を車の屋根にぶつけてしまい、春大会の時はなんとか乗せることができたのですが、終わってからは、まったく馬運車に近づかなくなる状態でした。

そこからは、馬との粘り合いの日々でした。毎日、練習の前や練習の後など、馬が空腹の時間を生かして、エサでつりながら馬運車馴致を担当部員と実施しました。まずは畳の上に乗るのに一ヶ月かかり、その後、搬入タラップの上に4肢が乗るまでにさらに一ヶ月かかりました。このあたりは、タラップの上まで登ったかと思って喜んだら、次の日には降りるのに失敗してまた近づかなくなることも多く、なかなか辛い日々でした。

そしていよいよ夏季大会まで一ヶ月を切ったものの、まだ前肢だけが、荷台に乗る状態で、これはいよいよ間に合わないかもしれないなど不安と焦りが広がりました。が、土壇場の出発10日前に奇跡的に荷台に乗るようになり、出発前日までリハーサルを繰り返しながら蒜山まで連れて行き、試合に出場させることができました。清隼が馬運車に乗ったときの担当部員の安堵と嬉しさのまじった表情はとても鮮明に覚えています。本当に粘り強く協力してくれた部員には感謝しています。蒜山に着いたら着いたで今後は帰りの馬運車に乗るかどうかが不安で、蒜山でも2回ほど馴致を行いました。結果としては、帰りの馬運車にも比較的すんなりと乗ってくれたのでホッとしています。

このように、大変な日々でしたが、馬運車馴致から得られるものも多かったです。馴致はとにかく、粘り強く取り組むことと焦らないこと、この2点の大切さを改めて学んだ日々でした。振り返ってみれば、毎日真剣に馴致に取り組んだ日々はとても充実していたのではないかと思います。

最後になりましたが、この夏季大会をもって指導者を引退させていただくことになりました。修士1年生の冬から約4年間、馬術部での部員の青春に携わることができ、大変貴重な経験を積ませてもらうことができました。本当にありがとうございます。これからも一OBとして、馬術部をできる形で支援していきたいと考えております。指導者として活動する中で、いろいろな方々の縁をつなぐことができました。何よりの宝物だと考えています。今後ともよろしくお願いします。

今年は春先から私の馬場環境が大きく変わりました。それは数年来の願望であった 12m×12mの屋内運動場を馬場に隣接する場所に建築した事です。乗っての運動が目的ではなく、基本的には調馬索を使わない自由運動を行うための設備です。乗って一定以上の運動を行うなら 20m×20mの広さは必要でしょうが、これは建築費用の面で全く検討することは有りませんでした。

私が馬場での一般的な調馬索運動ではなく、柵で閉鎖した狭い場所での自由運動を行うきっかけとなったのは、瀬野川乗馬クラブの住岡氏から紹介された「馬と踊ろう」という馬術書の中に、南欧では 11m×11mの閉鎖馬場（ピカデーロ）を用いて調教を行うという技法があるとの記述があるのを紹介頂いてからです。その馬術書自体は絶版になっている為、読む機会はまだ得ていませんが、11m角の馬場で自由運動させる事のメリットを語る住岡氏に刺激され、私の馬場にもピカデーロ？なるものを設置しました。

1 回目は工事現場で使う金属製パネルで囲いを作りましたが、これは失敗でした。馬が跳ね飛ばす砂が金属パネルに当たる音が意外と大きくて馬が落ち着かない事と、ベースのコンクリート製土台に爪がぶつかって怪我をする恐れがありました。

2 回目は大工さんに頼んで木製支柱を作り、単管パイプを固定して組んだのですが、囲いの構造以外の問題があり、使いたいときに使えないと言う笑えない問題が発生しました。馬場の端っこに設置したのですが排水の通り道のため、大雨が降ると地盤がぬかるんで馬がスリップします。勿論ですが、積雪時も使えません。大雨や雪で休馬となった馬の運動に使えない、使用の際は地盤状態を気にするのは如何にもなりません。ただ、気が荒くて扱いにくく、馬場での調馬索では肩から外方に逃避する癖のあるコルヴスⅢの調教では、地盤状態の良いときは大いに役立ちました。

私は今年の 12 月末で 60 歳となり、馬で危険なことは行わないという事を強く意識しています。基本的に一人ぼっちで乗りますから、人馬転や落馬事故が起こっても助けてくれる人はいません。馬で怪我をするのは自己責任だし、誰に文句を言われるわけでもない 40 歳代の頃は思っていました、大怪我をして半身不随にでもなれば家族への迷惑は計り知れませんが、死亡事故となっても残った家内や息子は事業経営に苦勞を掛けます。ですから、とにかく安全第一です。

今年の 3 月に屋内運動場が完成してからは、休馬明けで不安に感じる時は必ず一汗かかせてから騎乗します。一日で自信がなければ二日でも三日でも騎乗しないで屋内運動です。

馬の張りを取るのが目的ではありますが、屋内運動では基本はペソアシシステムを装着します。簡便なやり方であれば鞍の腹帯にサイドレーンを装着しますが、サイドレーンとペソアシシステムでは馬の踏み込みが全く違います。

日頃は厩舎から出してそのまま騎乗するのが基本ではありますが、ちょっとでも馬の精神面が不安定と感じたら、迷わず下馬して屋内運動場へ入れます。深い砂の馬場で 15 分も速歩～駈歩～速歩を行えば、馬の沈静レベルはとても良好となります。何よりも馬の心拍数を安定レベルで高く維持できますが、人間の管理下でしっかり動かすことは馬と人との主従関係にメリットがあります。

もう一つ重要な事は、閉鎖された屋内には基本的に自分以外の人間を入れない事です、一人で馬の管理を行う私は他人がいる方が例外です。私一人だと馬は私に気を集中しますが、他人を入れると集中が削がれ、人馬の間に有った目に見えない調馬索が切れてしまう気がします。音声と追い鞭で、常歩～速歩～駈歩の三種の歩調を行えるようになるのは、屋外での調馬索とは比較にならないほど簡単です。私は乗馬クラブや競技会場を多く知っている訳ではありませんが、私の知る限り円形以外の調馬索場を見た事は有りません。円形の調馬索場と正方形の運動場の違いがどこにあるかなのですが、これは実際に馬を入れてみれば歴然と判ります。円形であれば馬

は肩から切れ込む体勢である程度自由に走れます。人間の音声や慣れで徐々にゆっくりと走り始めますが、強制的に減速する要素は殆ど無いでしょう。

これが正方形の場合、馬は不思議なことに最初の内は壁に沿って直線的に走ります。当然ですが壁に激突となるのですが、馬も馬鹿ではないから頭を上げ後肢を踏み込ませて急減速します。そこを人間が追い鞭を使用して駈歩を継続させると、馬は突進～頭を上げる～踏み込んで減速という動作を繰り返し、結果として自然に背を使った起きたバランスで走り始めます。

面白いのはここからで、器具を使っていない状態で頭を上げて起きたバランスで走り続けるのは馬もしんどい見え、程なく馬は駈歩を継続するに必要なスピードを理解し、首を前下方へ伸ばした低伸姿勢を取り始めます。後躯の踏み込から発生した駈歩～良く動いた背～前下方への低伸、これは騎乗した時に銜への透過性に大きく寄与します。器具を付けない自由運動でも効果を感じますが、ペソアシステムを使っ

1 段階的な収縮体勢の要求

2 ロープを伸ばしての馬体伸展

を行えば、起きたバランスからコンタクトを緩めれば低伸する事を馬に教えることが出来ます。

父は新馬調教を【山歩き】と言って、本当に山の道を歩いて銜に出ていく口を作りました。その効果は私も十分に理解しますが、現在社会では山道を歩いて馬の調教を行おうとすれば運動場所の選択から始めなければなりません。しかし、11m×11mの柵を馬場に設置することはさほど困難な事ではありません。3月下旬から庄原で調教を始めたメイサですが、この馬が屋内運動場を使用しての調教馬第一号となります。この馬は来春をめどに譲渡し次の馬を導入すると思いますが、次の馬においても屋内運動場をしっかりと活用し、安全かつ効率よく調教を進めていきたいと思っています。

インドア外観



サイドレーン装着



ペソアシステム装着～頭頸起揚



ペソアシステム装着～頭頸低伸

